

平成24年度 和知統合簡易水道事業

# 西部取水場築造工事（土木・建築）

京丹波町 水道課

# 西部取水場築造工事（土木・建築）

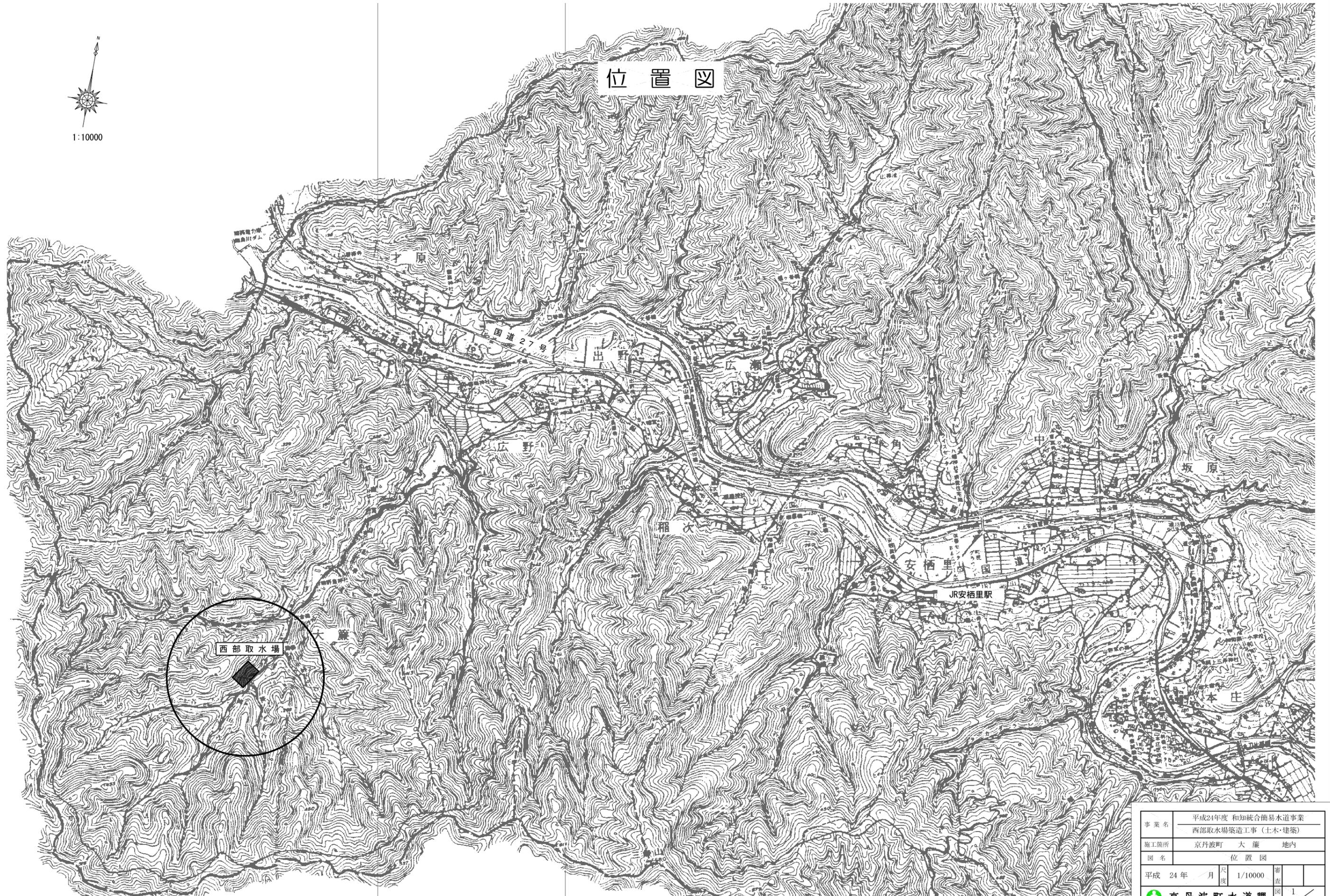
## 【図面目録】

図番	図名	縮尺	図番	図名	縮尺
1	位置図	1 : 10000	19	水源取水ピット上屋 電気設備平面図	1 : 50
2	西部水源 一般平面図	1 : 100	20	西部水源 水管橋計画図	1 : 100 1 : 30 1 : 20 1 : 10
3	西部水源 取水堰及び護岸等 計画平面図	1 : 100	21	西部水源 取水施設構造図	1 : 30
4	西部水源 取水堰及び護岸等 計画横断図	1 : 100	22	西部水源 水管橋橋台構造図	1 : 30
5	西部水源 取水堰及び護岸等 構造図（1）	1 : 50 1 : 20	23	西部水源 水管橋橋台配筋図	1 : 30
6	西部水源 取水堰及び護岸等 構造図（2）	1 : 100	24	西部水源 水管橋橋台鉄筋加工図	1 : 30
7	西部水源 取水ピット構造図	1 : 50 1 : 10	25	西部水源 場内配管図	1 : 100
8	西部水源 取水ピット上屋 特記仕様書（1）	—	26	西部水源 場内配管詳細図	—
9	西部水源 取水ピット上屋 特記仕様書（2）	—	27	西部水源 造成計画図	1 : 100
10	水源取水ピット（上屋）一般図	1 : 100 1 : 50	28	西部水源 造成詳細図	1 : 30 1 : 25 1 : 20
11	水源取水ピット 矩計図・建具表	1 : 50 1 : 30 1 : 20			
12	水源取水ピット 部分詳細図・建具枠廻り詳細図	1 : 50 1 : 10 1 : 5			
13	水源取水ピット 構造設計標準仕様書	—			
14	水源取水ピット 梁伏図・軸組図	1 : 50			
15	水源取水ピット 部材リスト	1 : 40			
16	水源取水ピット 壁配筋・各部配筋詳細図	1 : 40 1 : 30			
17	水源取水ピット 鉄骨小屋組詳細図・鉄骨リスト	1 : 40 1 : 20			
18	水源取水ピット上屋 電気設備特記仕様書	—			



1:10000

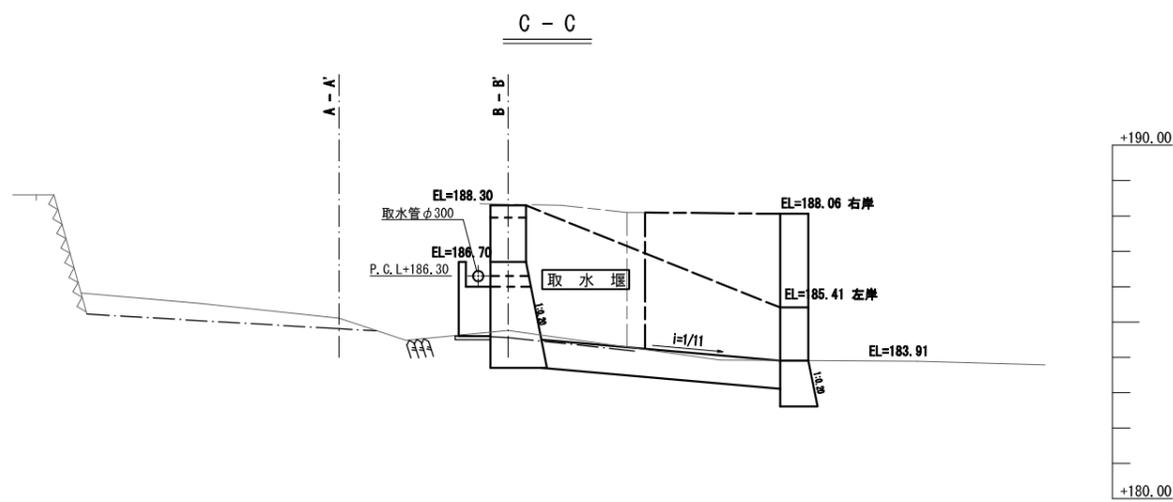
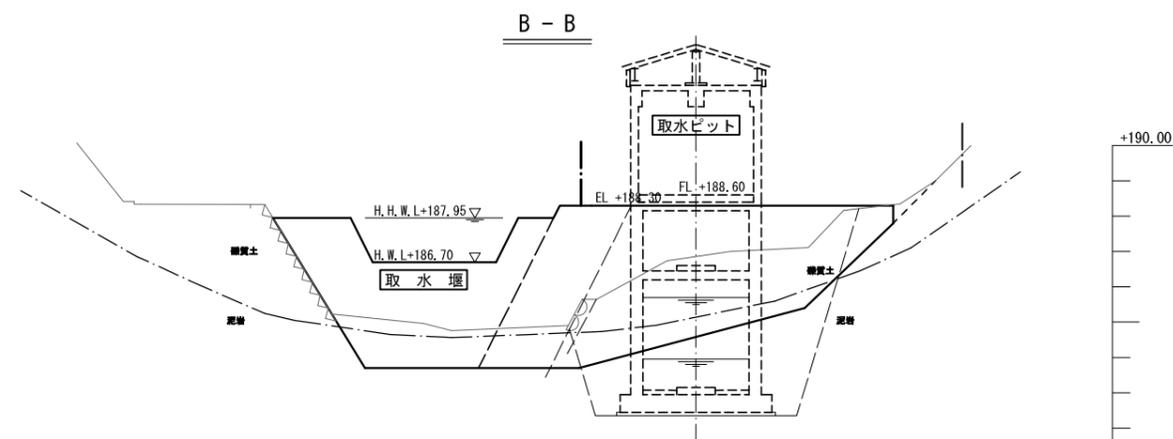
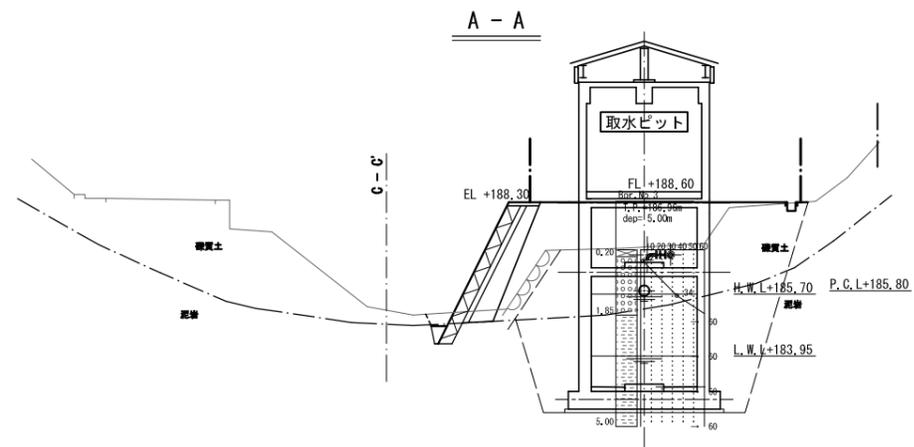
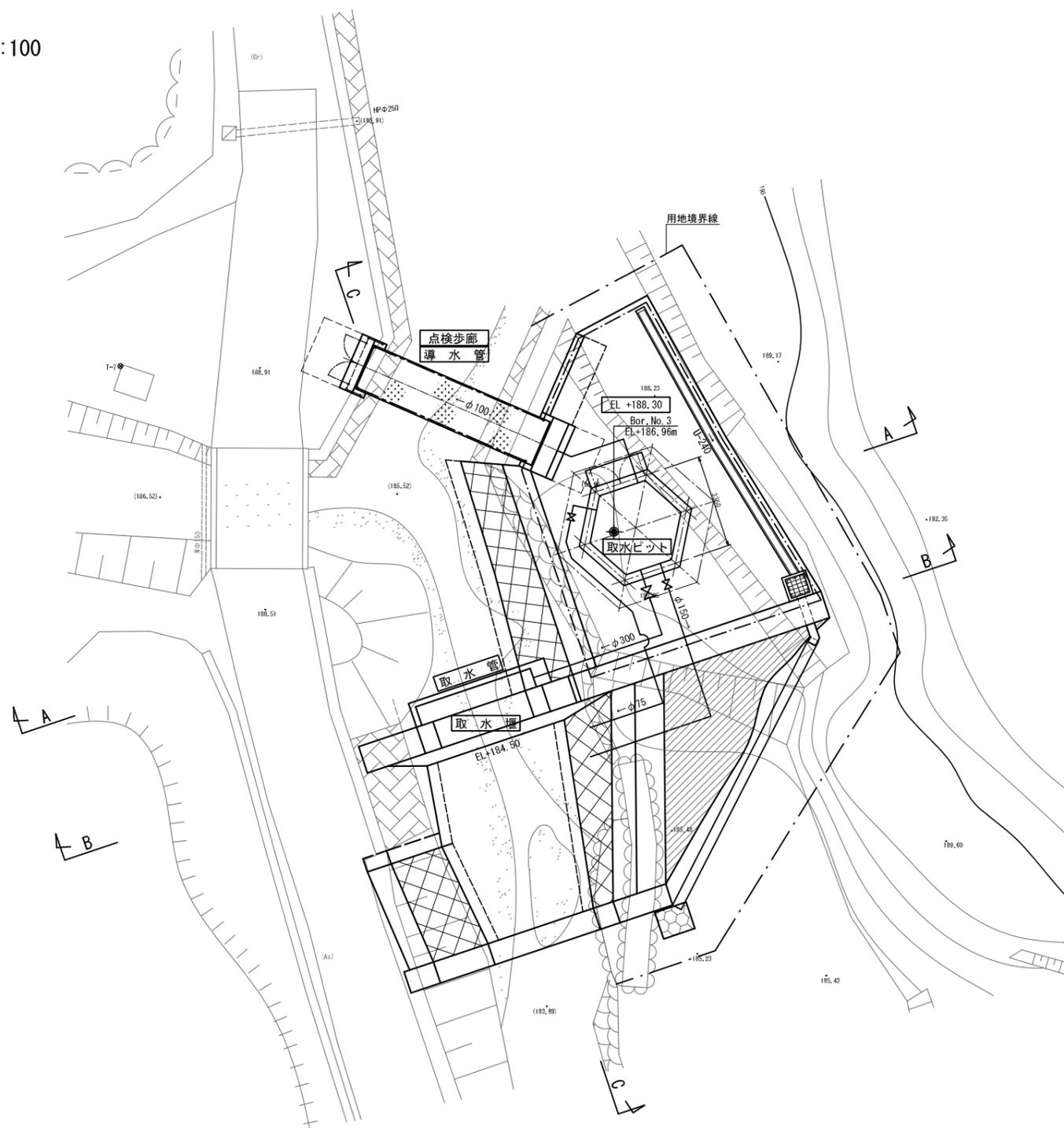
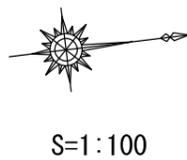
# 位置図



西部取水場

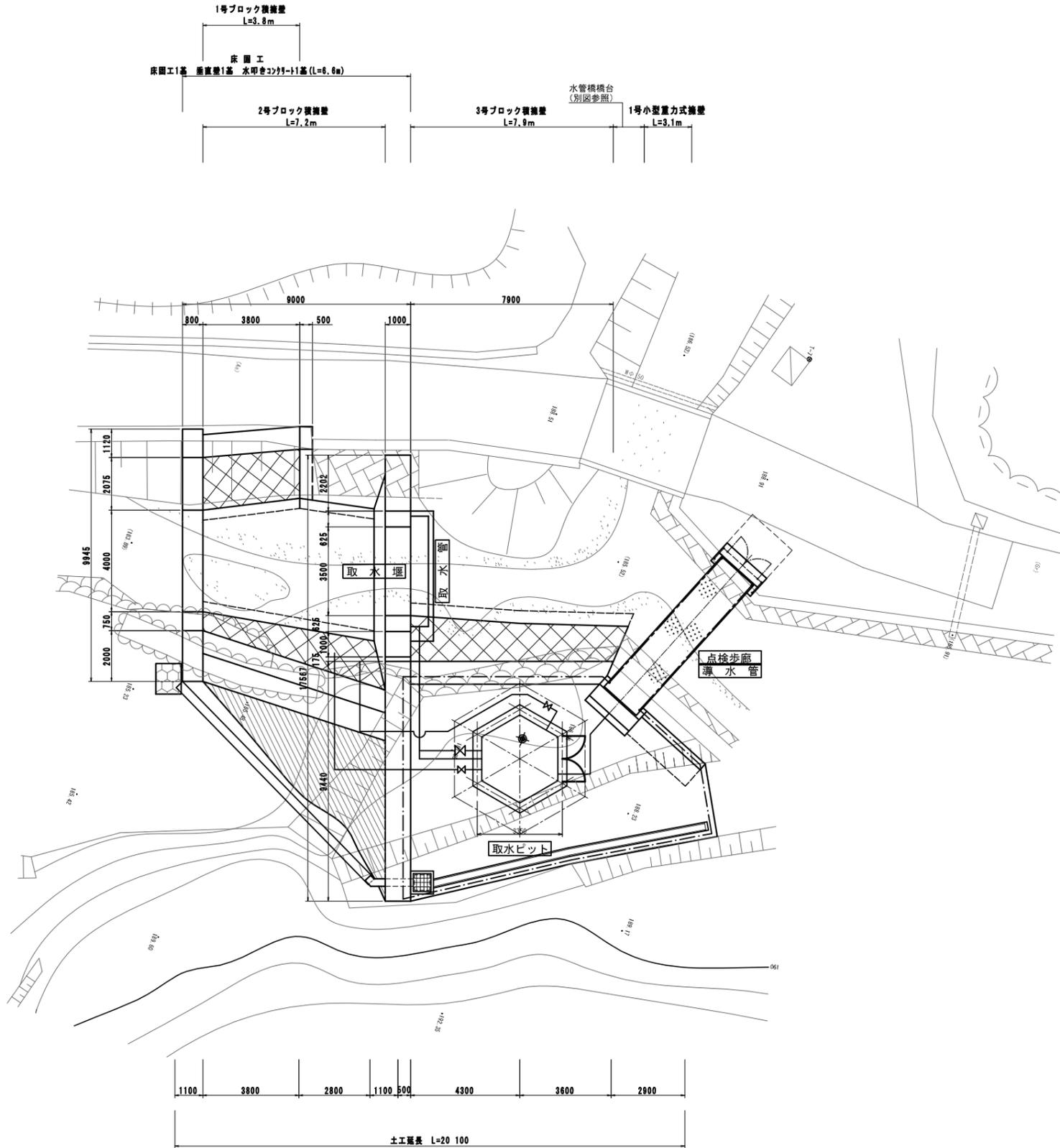
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町 大蔵 地内		
図名	位置図		
平成 24 年	月	尺	1/10000
		度	
京丹波町水道課			1 / 28

西部水源 一般平面図 S=1:100



事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事（土木・建築）		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源一般平面図		
平成 24 年	月	尺	番
		1/100	
京丹波町水道課			2 / 28

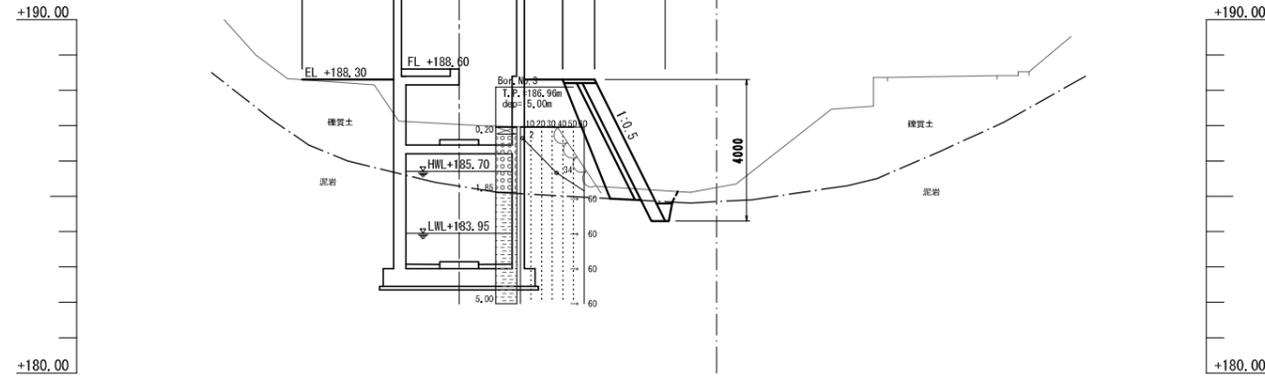
西部水源 取水堰及び護岸等 計画平面図 S=1:100



事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 籾	地内
図名	西部水源 取水堰及び護岸等 計画平面図		
平成 24 年 月 日	尺 寸	1/100	審 査
京丹波町水道課	図 番	3	28

西部水源 取水堰及び護岸等 計画横断図 S=1:100

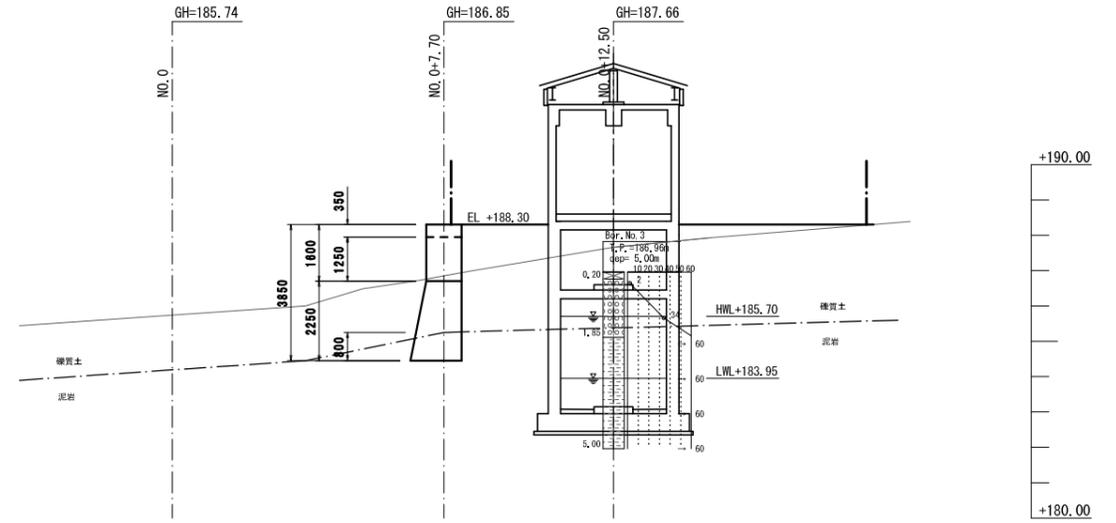
NO. 0+12.50



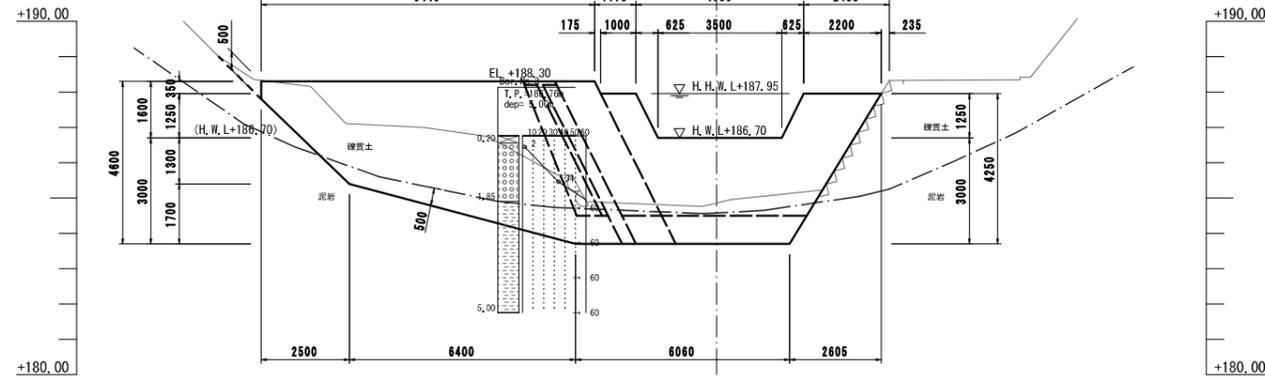
- 3号ブロック積
- 掘削 0.6 (土砂)
- 掘削 0.4 (泥岩)
- 埋戻 0.14 (Co)
- 埋戻 0.2 (土砂)
- 盛土 7.7 (土砂)



B - B



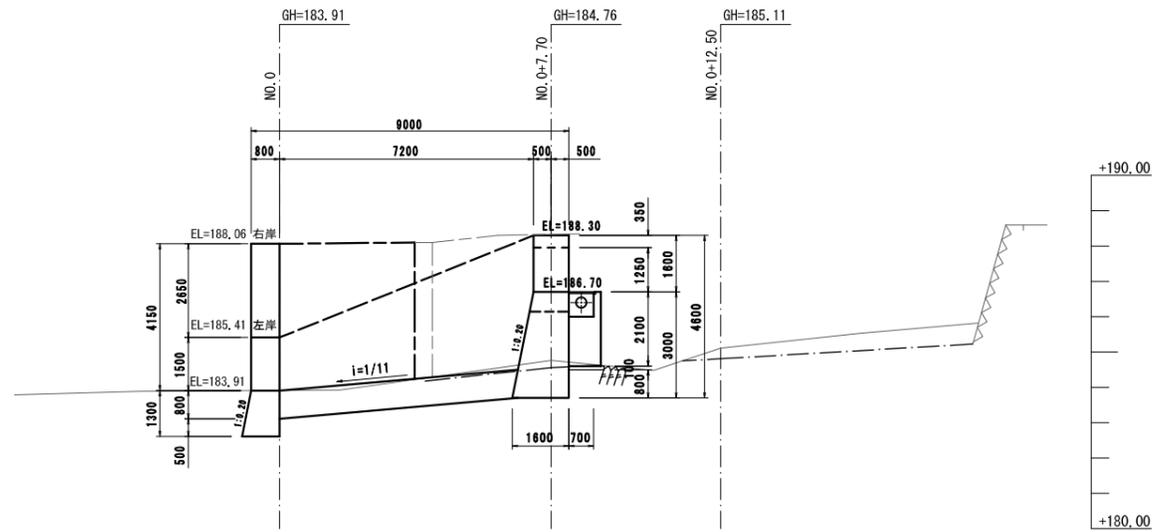
NO. 0+7.70



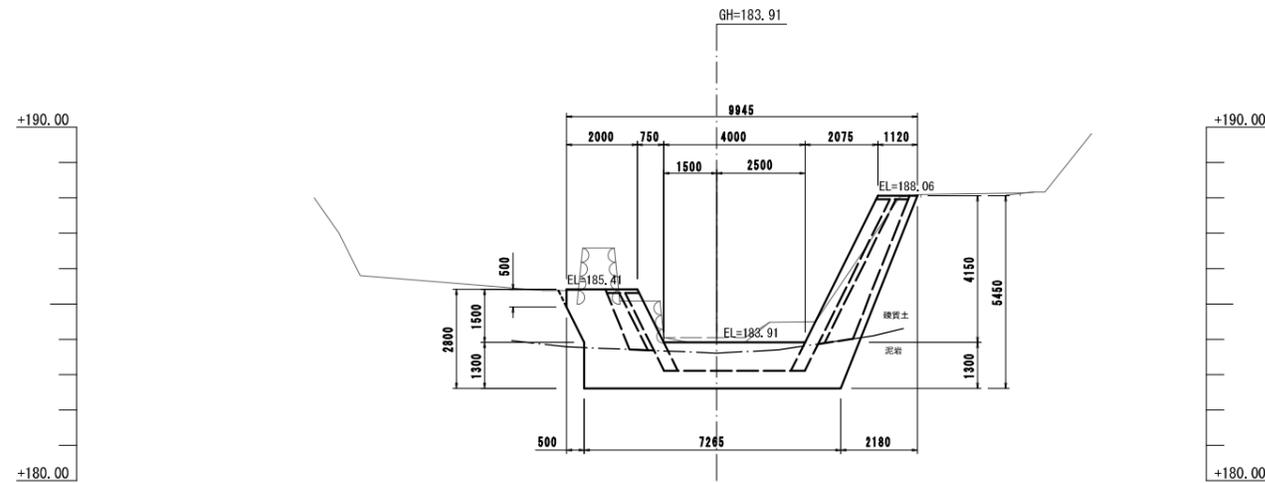
- 2号ブロック積
  - 掘削 2.2 (土砂)
  - 掘削 5.1 (泥岩)
  - 埋戻 - (Co)
  - 埋戻 - (土砂)
  - 盛土 4.0 (土砂)
- 床固工
- 掘削 14.8 (土砂)
  - 掘削 10.2 (泥岩)
  - 埋戻 - (Co)
  - 埋戻 0.3 (土砂)
  - 盛土 - (土砂)



A - A



NO. 0



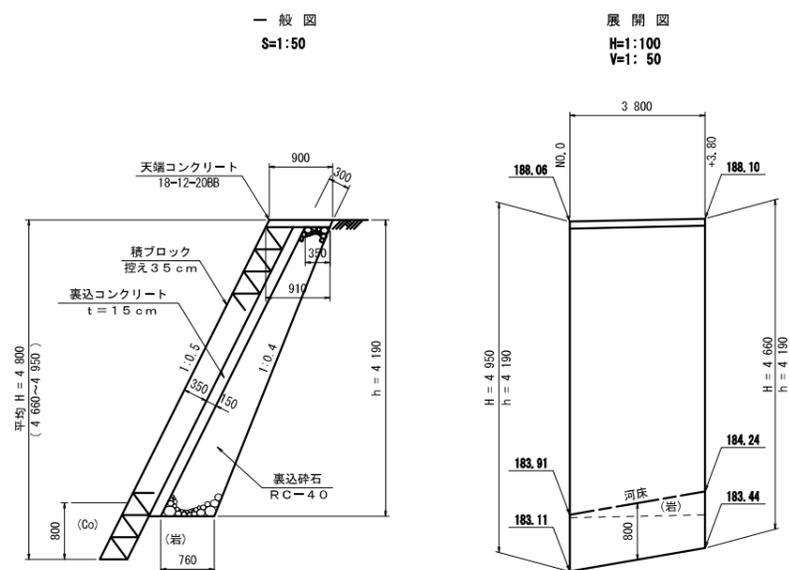
- 1,2号ブロック積
  - 掘削 8.6 (土砂)
  - 掘削 2.4 (泥岩)
  - 埋戻 - (Co)
  - 埋戻 - (土砂)
  - 盛土 - (土砂)
- 垂直壁
- 掘削 11.6 (土砂)
  - 掘削 8.4 (泥岩)
  - 埋戻 - (Co)
  - 埋戻 0.1 (土砂)
  - 盛土 - (土砂)



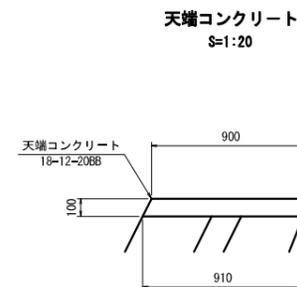
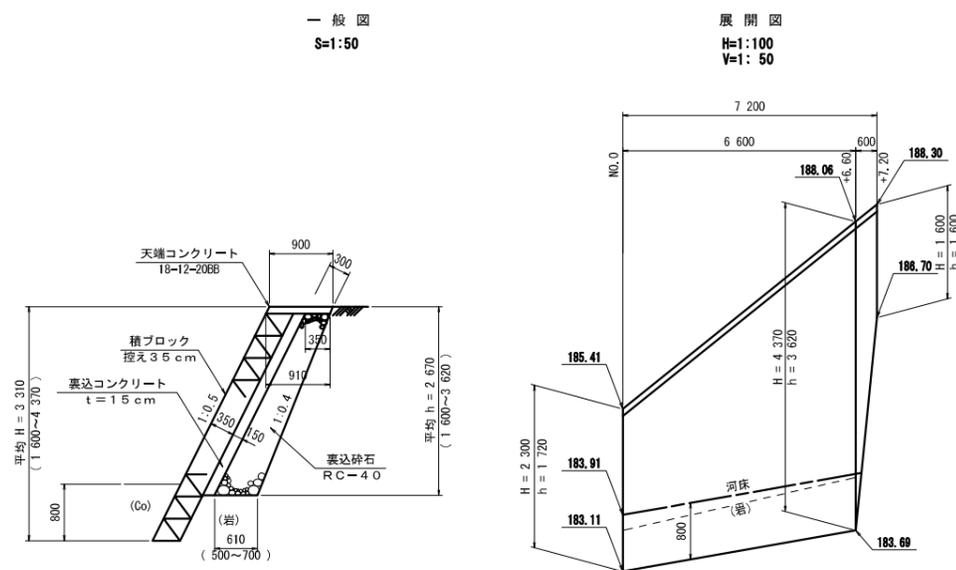
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源 取水堰及び護岸等 計画横断図		
平成 24年 月 日	尺 寸	1/100	審 査
			図 番
			4 / 28

# 西部水源 取水堰及び護岸等 構造図(1)

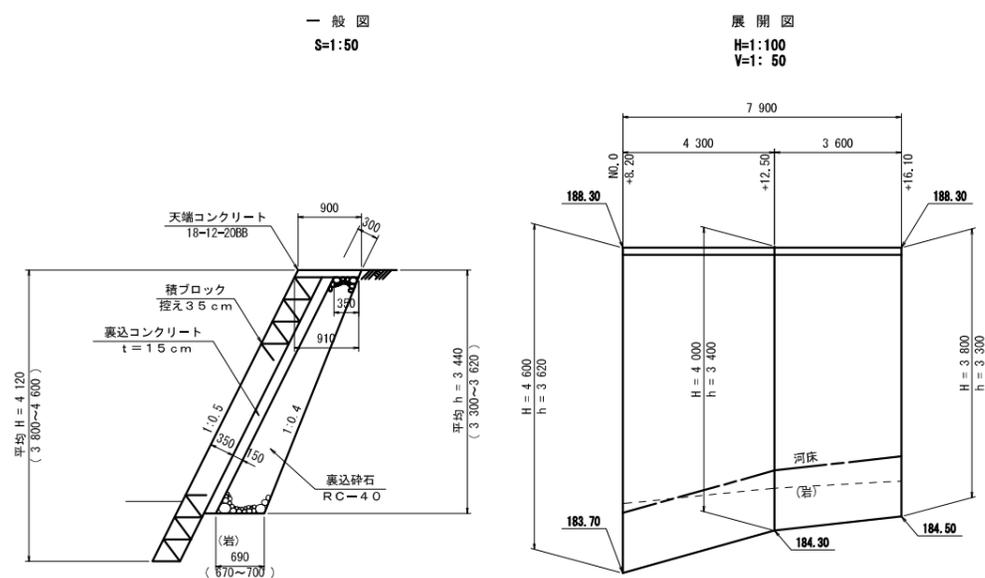
## 1号ブロック積擁壁



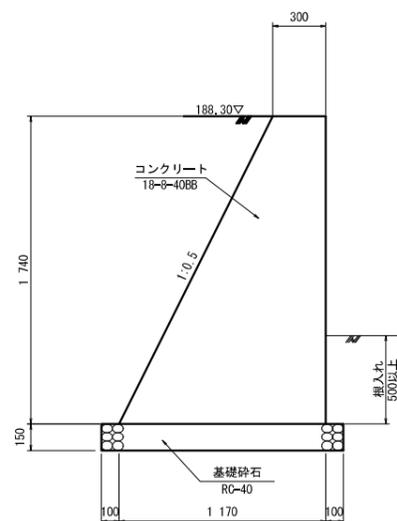
## 2号ブロック積擁壁



## 3号ブロック積擁壁

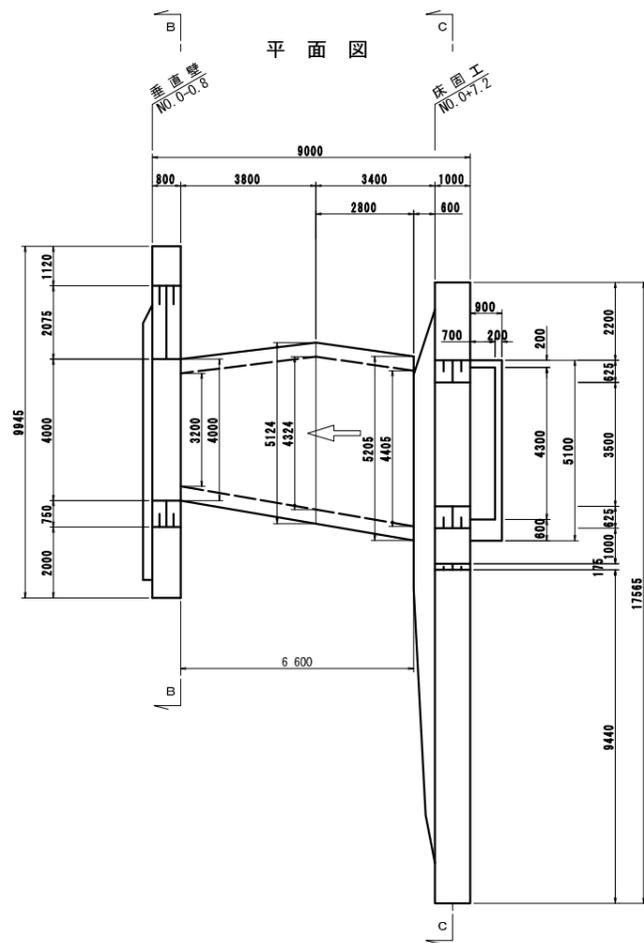


## 1号小型重力式擁壁

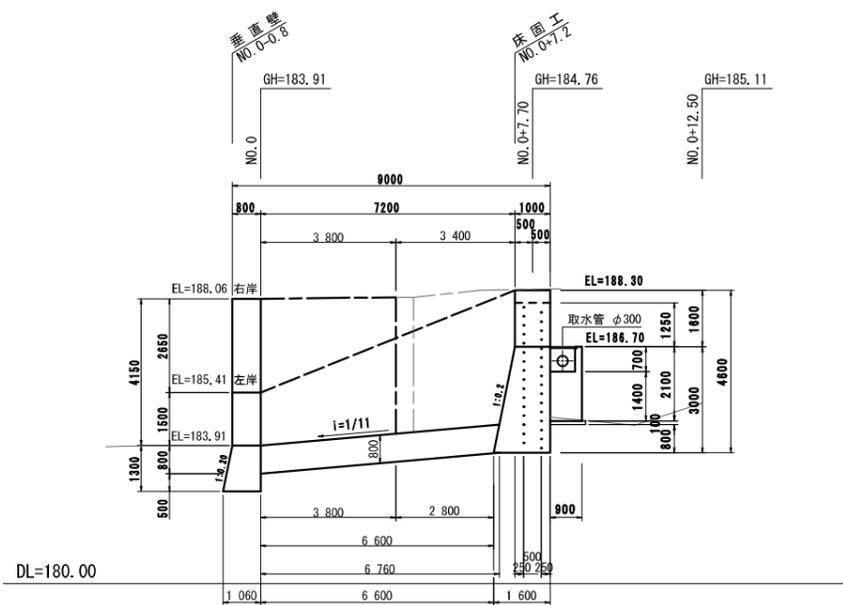


事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業			
	西部取水場築造工事(土木・建築)			
施工箇所	京丹波町	大 籾	地内	
図名	西部水源 取水堰及び護岸等 構造図(1)			
平成 24 年 月 日	尺 寸	図 示	審 査	
			図 番	5 / 28
京丹波町水道課				

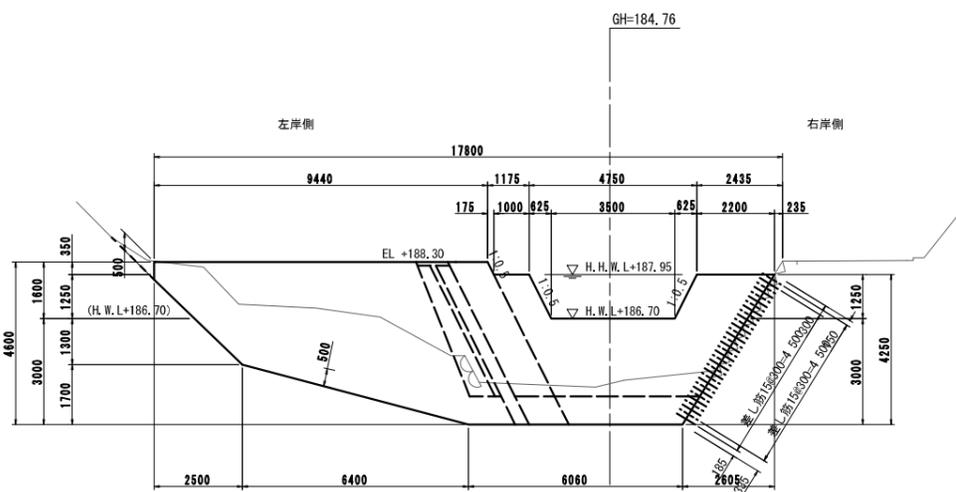
西部水源 取水堰及び護岸等 構造図 (2) S=1:100



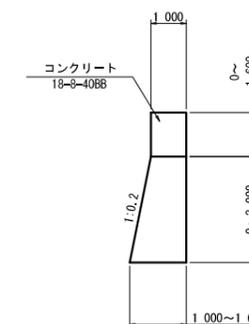
縦断図



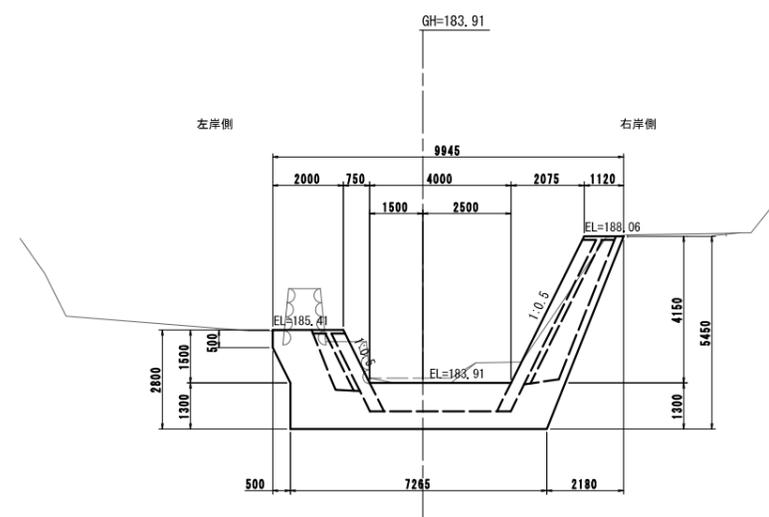
床固工  
NO.0+7.70 (C-C)



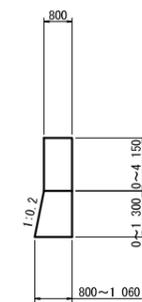
断面図



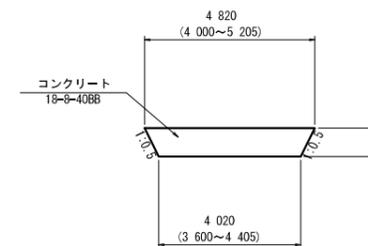
垂直壁  
NO.0 (B-B)



断面図



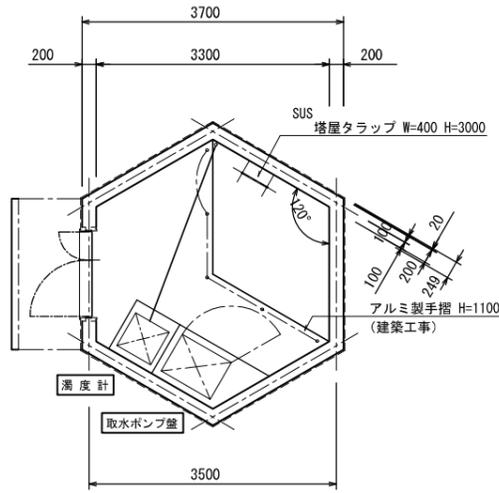
水叩きコンクリート  
S=1:100



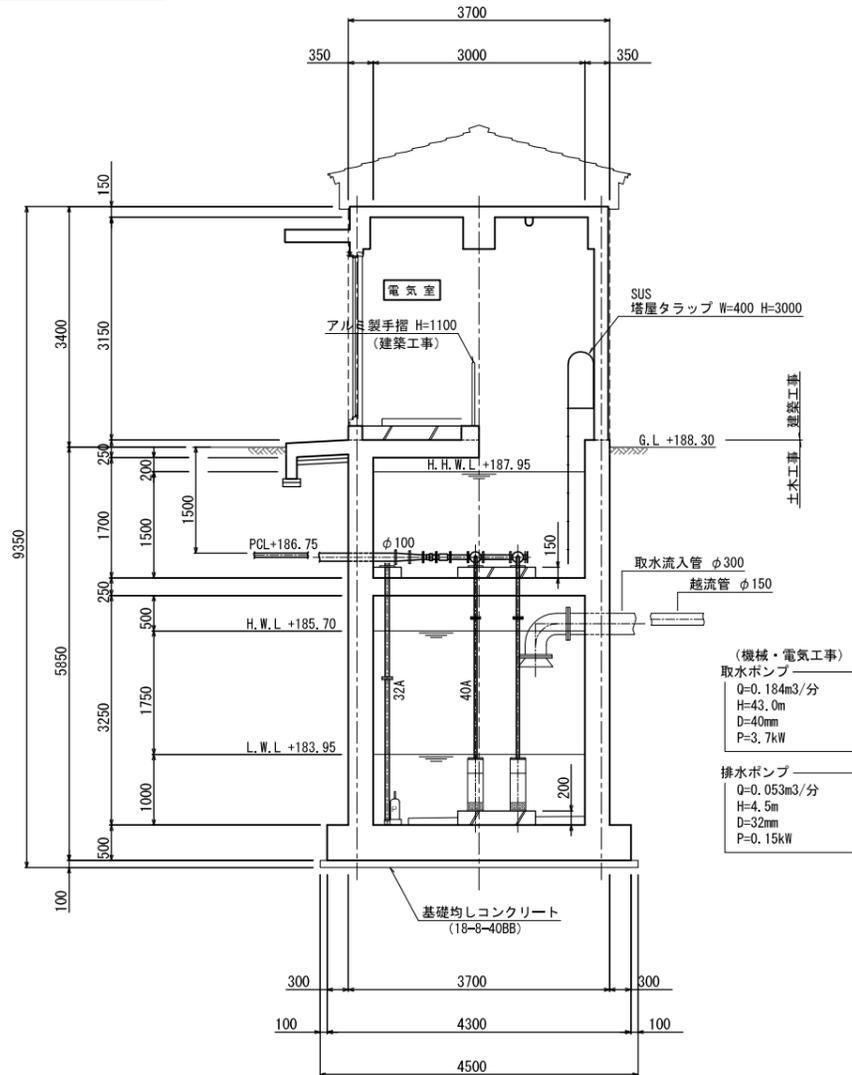
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業			
	西部取水場築造工事 (土木・建築)			
施工箇所	京丹波町 大 簾 地内			
図名	西部水源 取水堰及び護岸等 構造図 (2)			
平成 24 年 月 日	尺 寸	1/100	審 査	
	図 番	6	図 番	28

# 西部水源取水ピット構造図 S=1:50

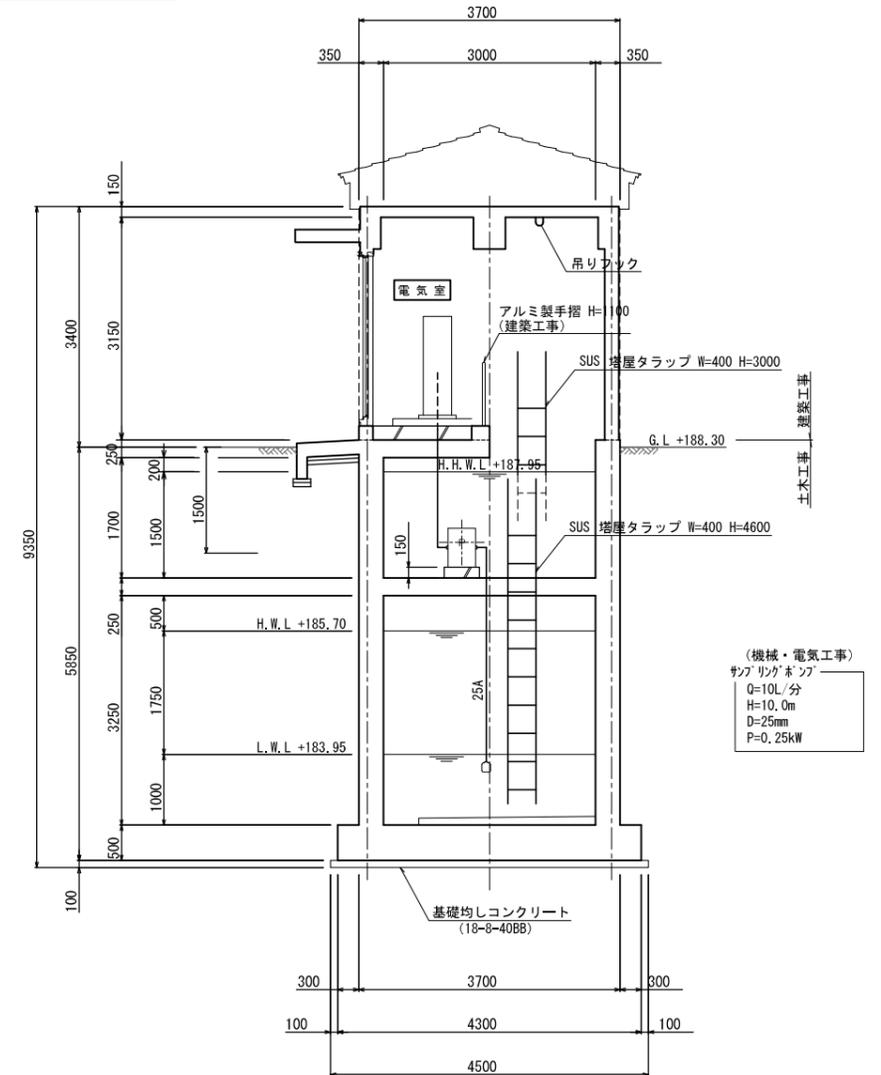
1 F 平面図



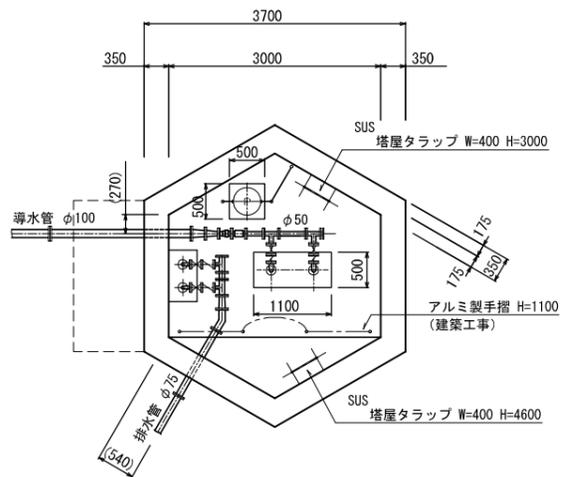
断面図 1



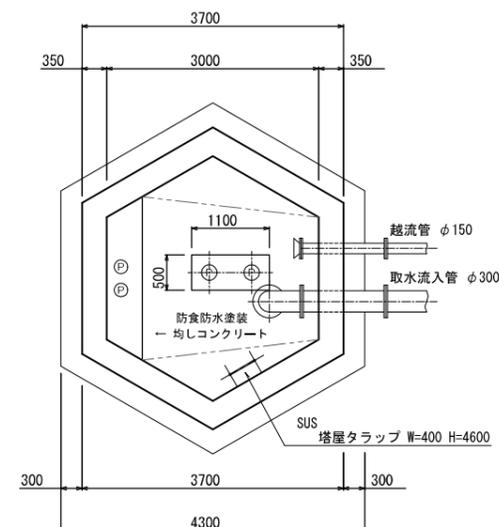
断面図 2



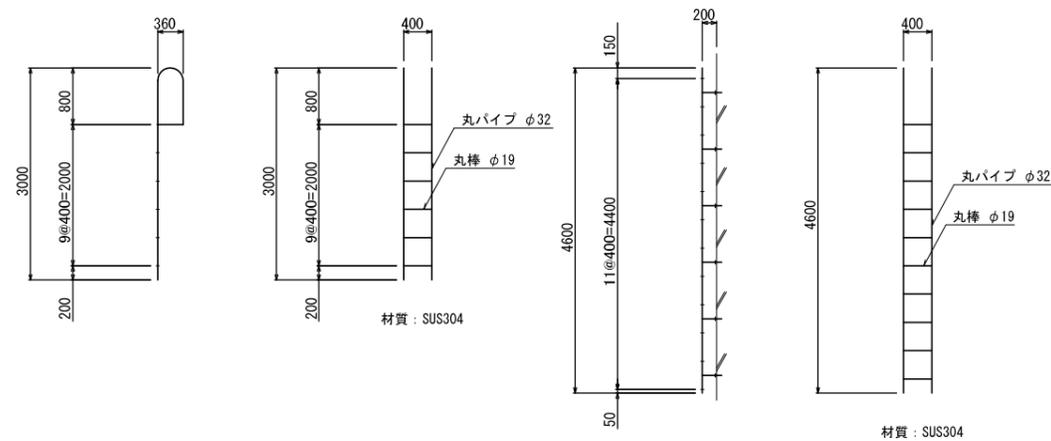
B 1 F 平面図



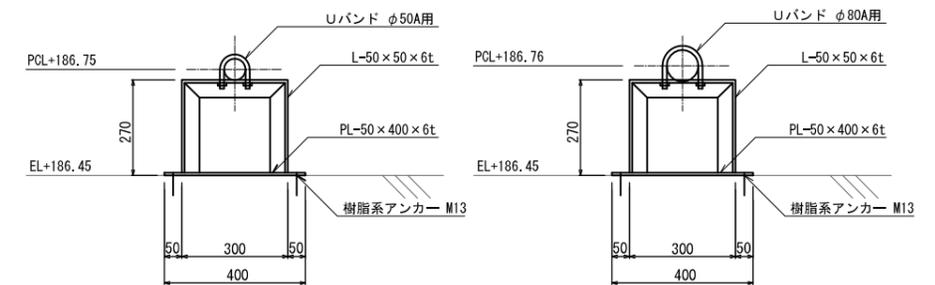
B 2 F 平面図



塔屋タラップ詳細図



パイプサポート S=1:10



事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源取水ピット構造図		
平成 24 年	月	尺	図示
京丹波町水道課			7 / 28

00 特記仕様書の取扱いについて

- 1.項目は項目番号に、○印をつけたものを適用する。
2.欄目は、●印をつけたものを適用する。
3.その他特記事項は、( )内に記載する。
4.製造会社、施工会社指定については、後掲のメーカーリストに依るものとし、同等品以上と読み替える事も可能である。
但し、その使用、採用に当たっては、係員の承認を受けるものとする。

01 一般共通事項

- 1.適用範囲
2.基礎
3.優先順位
4.材料試験
5.検出図書
6.定例打合せ
7.既設部分との取合い
8.耐施工
9.工事保証その他
10.室内空気環境
11.建設副産物・及び建設廃棄物の処理
12.安全管理

02 仮設工事

- 1.取囲い
2.係員詰所
3.看板
4.工事用水・電力
5.障害物の処理
6.設計Q.L
7.承認設備

03 土工事

- 1.掘削・復旧
2.掘削
3.掘削・掘削
4.掘削

04 地業工事

- 1.地耐力試験
2.既設杭地業
3.場所打
4.掘り石及び砂利地業
5.ラップル
6.捨てコンクリート地業
7.ポリエチレンフィルム敷き
8.地盤改良

05 コンクリート工事

- 1.鉄筋コンクリート
2.軽量コンクリート(構造用)
3.中コンクリート
4.軽質コンクリート
5.軽量コンクリート(非構造用)
6.配管

7.試験

- 1.試験
2.試験及び打込
3.温度補正

06 鉄筋工事

- 1.一般事項
2.材料
3.組手
4.鉄筋スペーサー
5.溶接金網
6.試験

07 鉄骨工事

- 1.一般事項
2.普通鋼
3.耐震性高強度鋼
4.工法
5.溶接部の試験
6.溶接工の技能確認
7.試作品

08 組積工事

- 1.コンクリートブロック(手洗いVバック)
2.積瓦(レンガ)
3.ALO板
4.プレキャストコンクリート

09 防水工事

- 1.一般事項
2.アスファルト防水(屋上)
3.シート防水
4.織布・織膜防水
5.モルタル防水
6.止水板
7.防水押え伸縮目地
8.責任保証
9.シーリング材
10.シーリング材の試験

10 石工事

- 1.一般事項
2.材料

11 タイル工事

- 1.一般事項
2.工法
3.普通タイル
4.特殊タイル
5.張付け用材料

12 木工事

- 1.一般事項
2.樹液及び等級
3.防蟻・防虫の処理
4.木材
5.集成材等
6.成積り用合板

Table with 2 columns: 特記事項, 内容

Table with 2 columns: 特記仕様書 1, 内容

Table with project details: 事業名, 施工箇所, 図名, 平成 24 年 月 日, 京丹波町水道課

13 屋根工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 屋根鉄板葺き, 2. スレート葺き) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

14 金属工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 一般事項, 2. 防錆処理) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

15 左官工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. モルタル塗, 2. 防水モルタル塗) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

16 塗具工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. アルミ製建築具, 2. 鋼製建築具) and Description/Requirements (types, materials, etc.).

17 塗装工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 一般事項, 2. 防火材料) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

18 内装工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 一般事項, 2. 合成樹脂系床材) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

19 雑工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 配管・配線ビッド量, 2. 機械基礎) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

20 外構工事

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 一般事項, 2. 舗装) and Description/Requirements (materials, methods, etc.).

21 シックハウスによる使用材料の選定

Table with 2 columns: Item (e.g., 1. 選定基準, 2. エコ管理) and Description/Requirements (selection criteria, management rules, etc.).

メーカーリスト

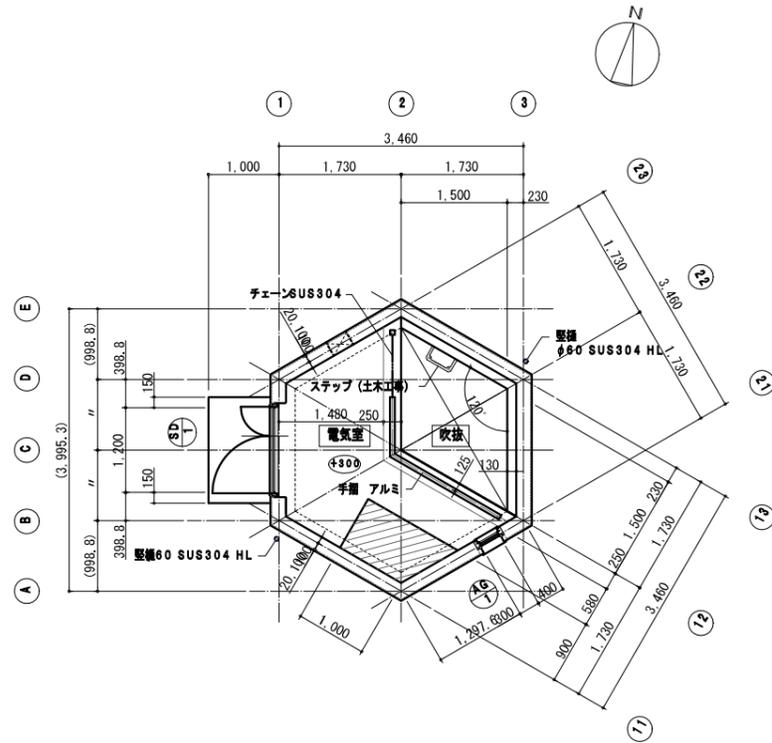
Table listing various manufacturers and their products, categorized by material type.

Table for special notes (特記事項) and project information (Project Name, Location, Date, etc.).

特記仕様書 2

内部仕上	
天井・梁型	コンクリート打放し 結露防止材φ5 (結露防止材: ダンセラボン程度)
壁	コンクリート打放し 結露防止材φ5 (結露防止材: ダンセラボン程度)
中木	コンクリート打放し エポキシ系防塵塗料仕上げ H=FL+100
床	無筋コンクリート金ごて仕上 エポキシ系防塵塗料
備考	

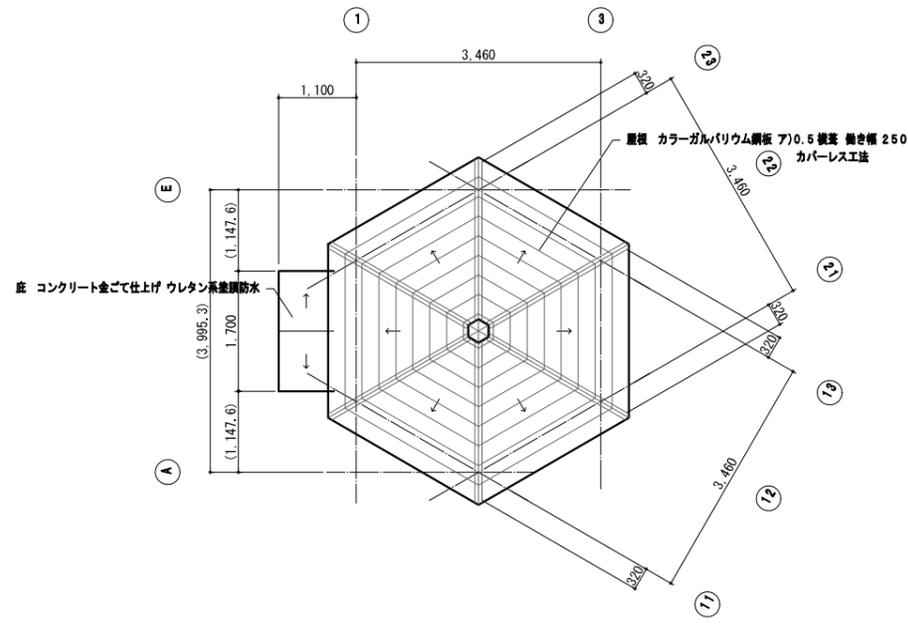
室別用途・床面積			
室名	室用途	床面積 (M <sup>2</sup> )	居室・非居室の別
電気室	電気室	10.36	非居室



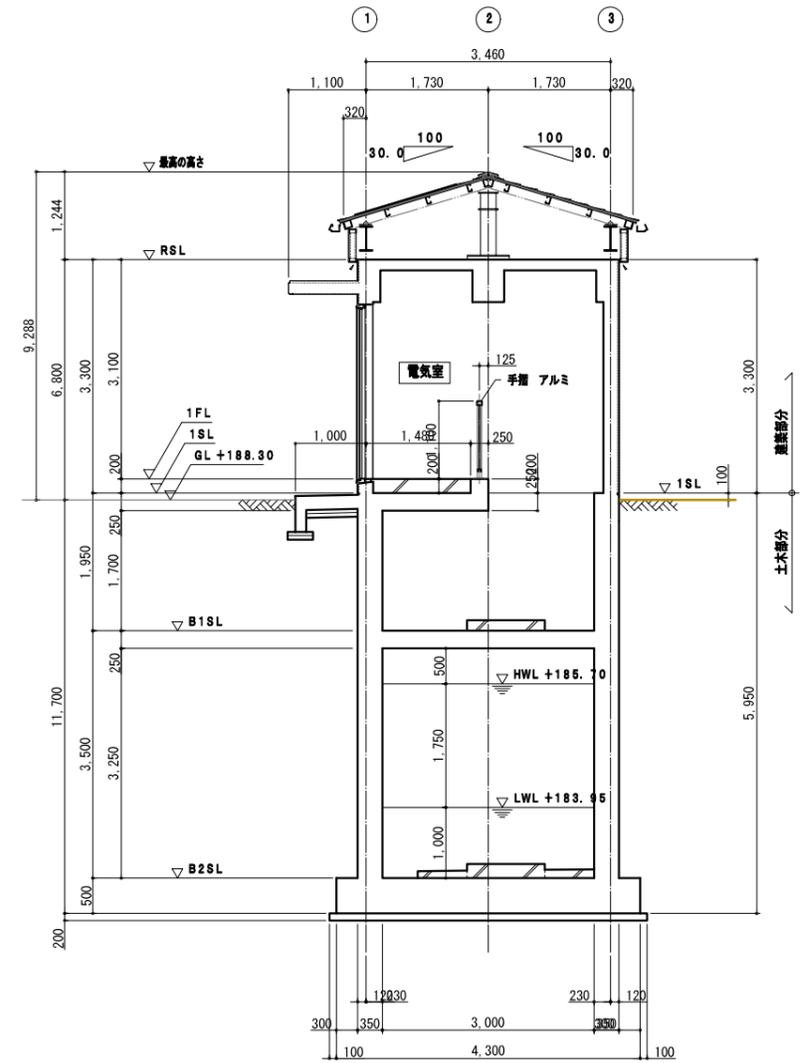
平面図 S=1/50

- 凡例 1.  $\phi 000$  設計G.L.からの床高を示す  
 2.  $\square$  コンクリート機器架台 天端高 FL+100

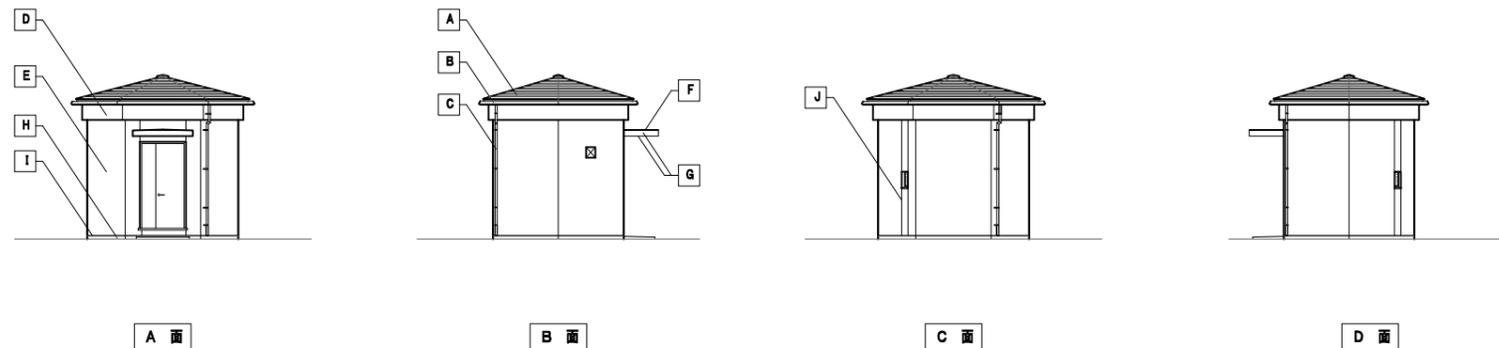
立面図方向



屋根伏図 S=1/50



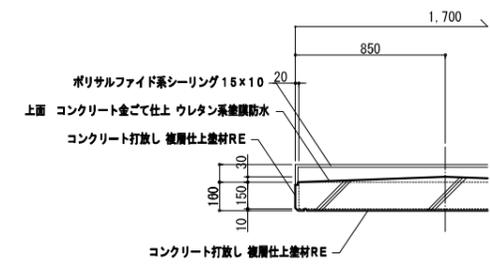
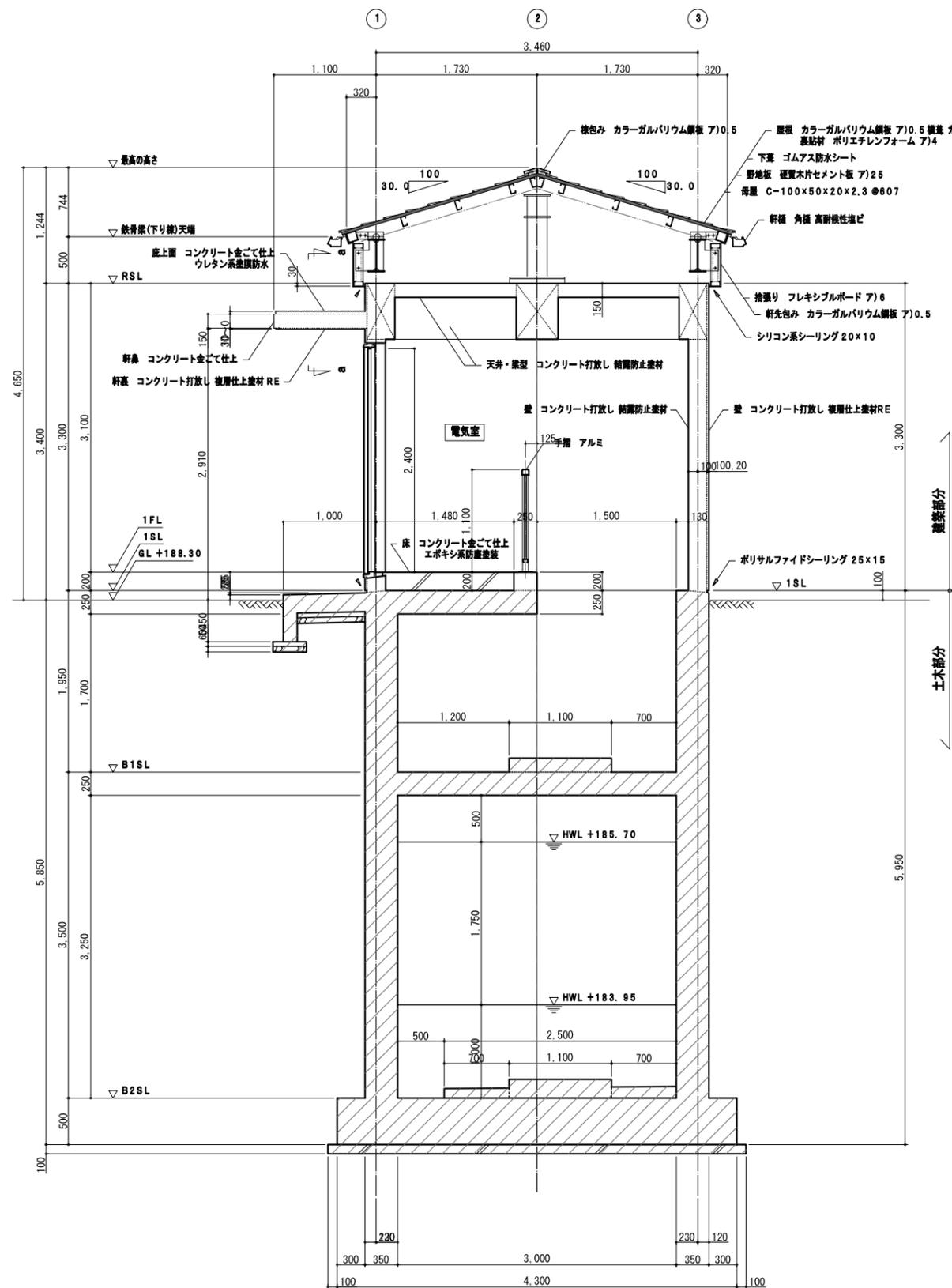
断面図 S=1/50



立面図 S=1/100

外部仕上表		
符号	部位	仕上
A	屋根・屋根	カラーガルバリウム鋼板φ)0.5 横葺 カバーレス工法
B	軒干・軒先	角葺 高耐候性塩ビ
C	筋り脚・壁脚	SUS304 H1(壁脚:φ60)
D	軒先包み	カラーガルバリウム鋼板φ)0.5
E	壁	コンクリート打放し 複層仕上塗料 RE
F	底(天端)	コンクリート金ごて仕上 ウレタン系塗料防水
G	底(鼻・裏)	コンクリート打放し 複層仕上塗料 RE
H	外中木	コンクリート打放し
I	打継目地	ポリサルファイドシーリング

事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 籾	地内
図名	水源取水ビッド(上屋) 一般図		
平成 24 年 月 日	尺 寸	図 示	審 査
京丹波町水道課			図番 10 / 28



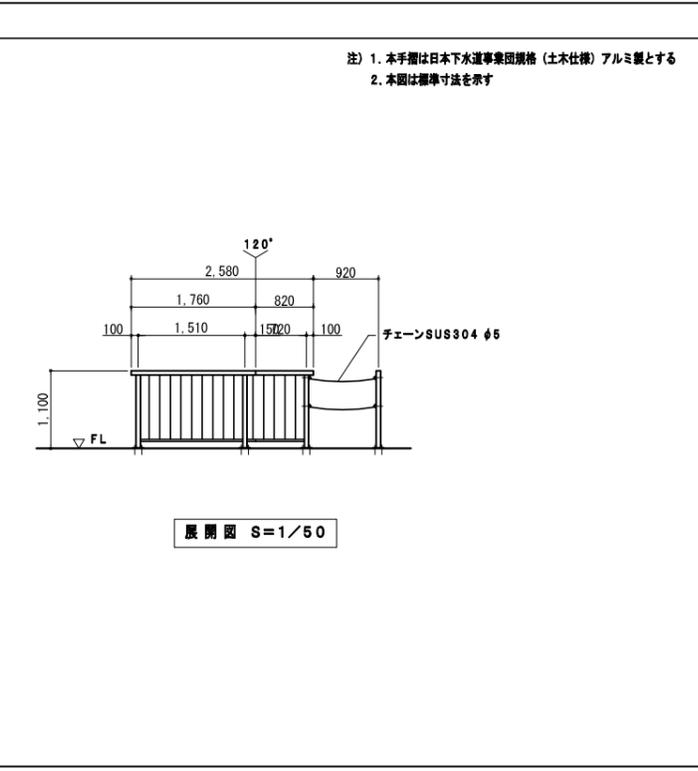
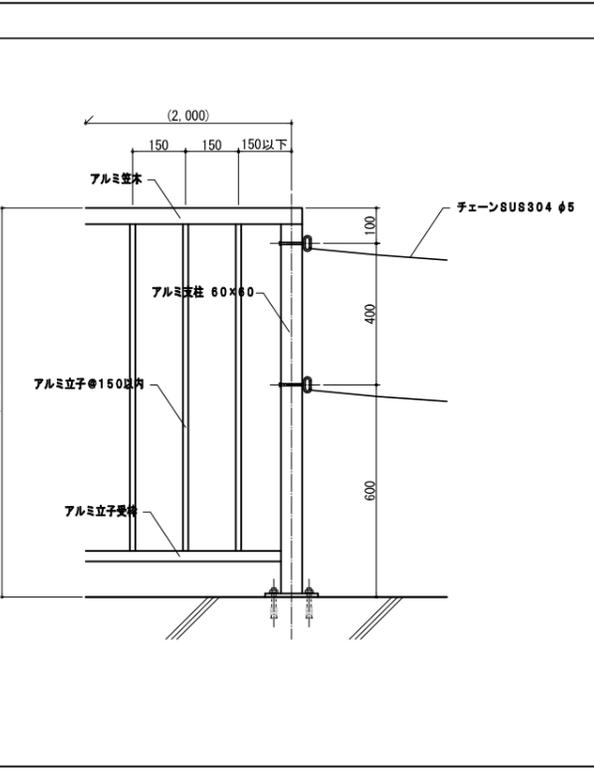
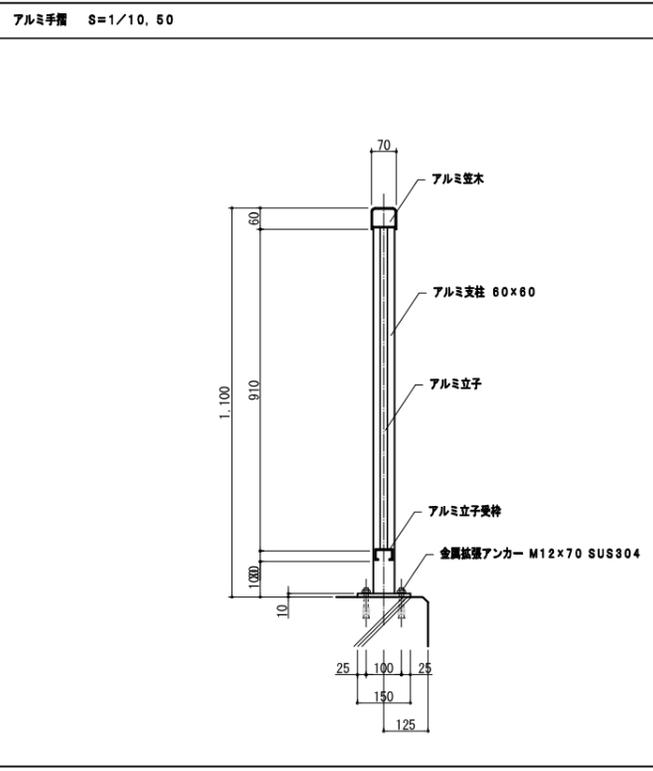
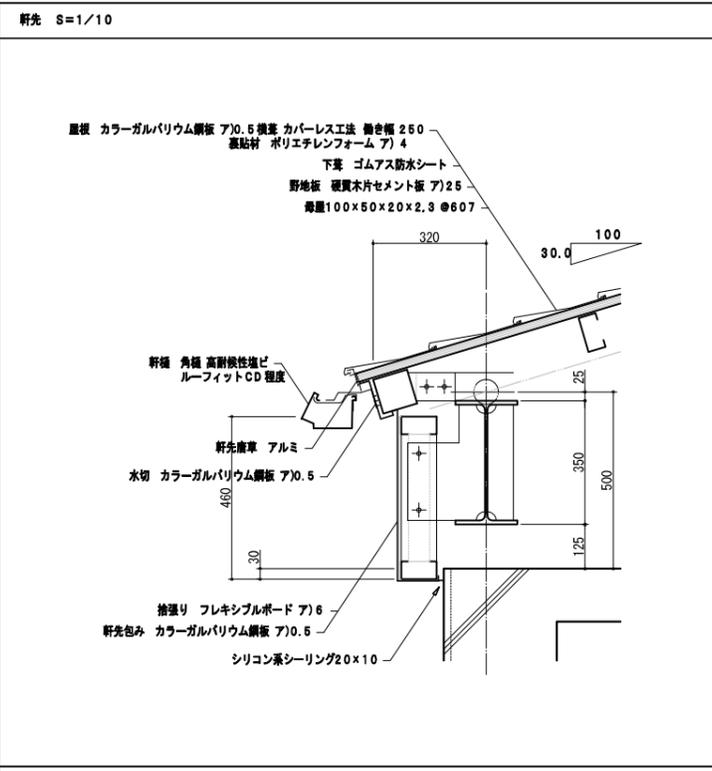
断面詳細図 S=1/20  
(a-a)  
注) ( ) なし : 開口幅 1,200  
( ) 付 : 開口幅 800

建具表 S=1/50

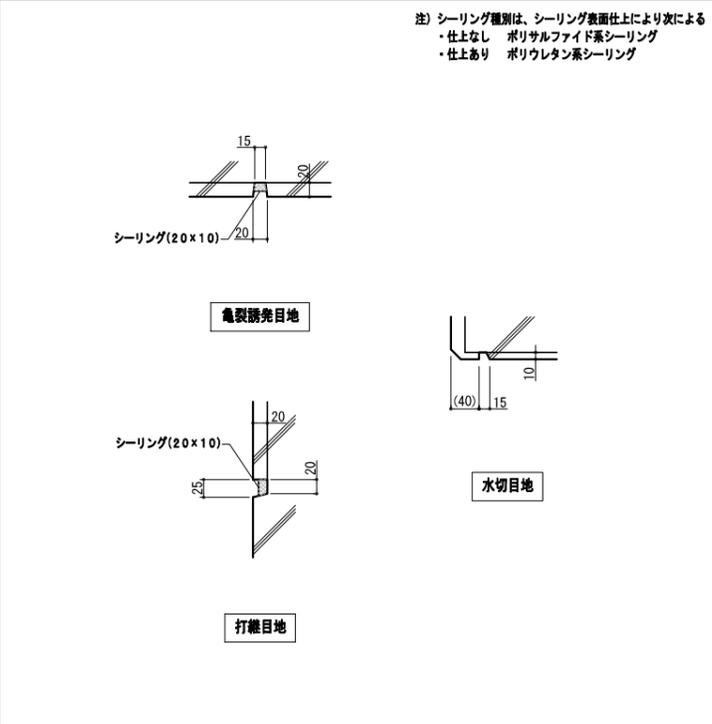
符号・名称・個数	SD-1	鋼製フラッシュ戸 (外部用)	1ヶ所	AG-1	アルミ可動ガラリ	1ヶ所
場所	電気室			電気室		
仕上 (枠共)	亜鉛メッキ鋼板 FE			カラーアルミ		
硝子	-			-		
枠見込	枠子見込	下枠	120	40	SUS304	70
枠記号	下枠 (水切) 記号			-		
建具金物	丁番 SUS304レバーハンドル、シリリダー本軸錠、大型戸当り、あおり止め、上げ落し、ドアクローザ			防虫網 (SUS)、水切、隠板アルミ その他付属金物一式		
その他						
形状寸法						

矩計図 S=1/30 凡例 : 土木工事範囲

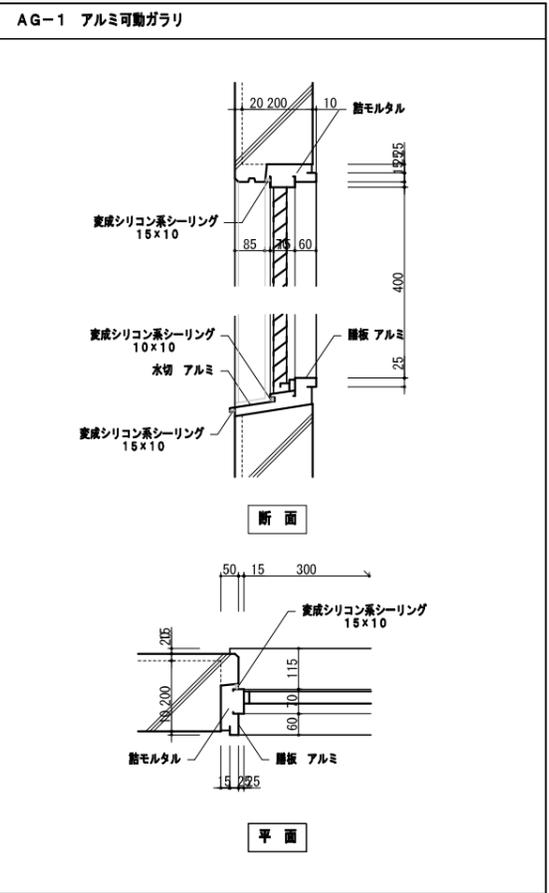
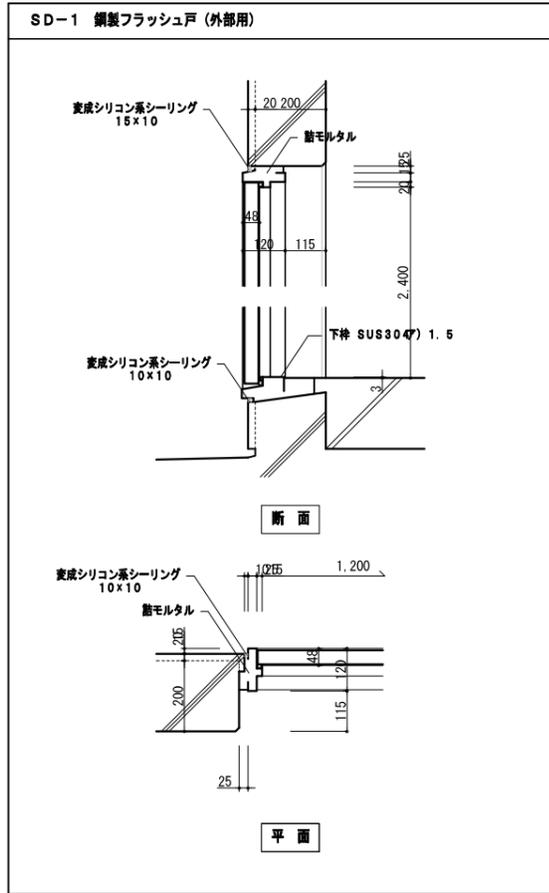
部分詳細図



目地 S=1/5



建具枠廻り詳細図 S=1/10



事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 籬	地内
図名	水源取水ピット 部分詳細図・建具枠廻り詳細図		
平成 24 年	月	尺	図示
		度	番
京丹波町水道課			12 / 28

# 構造設計標準仕様書

●印：適用  
○印：準用

## 1. 建築物の構造内容

- (1) 工事名称 **平成23年度 和知統合簡易水道事業 西部取水場築造工事 (土木・建築)**  
建築場所 **京都府 船井郡京丹波町大藤地内**
- (2) 工事種別  新築  増築  増改築  改築
- (3) 構造種別  木造  補強コンクリートブロック造 (CB)  鉄骨造  
 鉄筋コンクリート造 (RC)  壁式鉄筋コンクリート造 (WRC)  
 鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC)  
 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造 (WPRC)  
 プレキャスト鉄筋コンクリート造 (PRC)
- (4) 階数 **地階 1階 地上 階 塔屋 階**
- (5) 主要用途 **電気室**
- (6) 屋上付属物  広告塔  高架水槽 ton  
 煙突  キュービクル ton
- (7) 増築計画  有 ( )  無
- (8) 付帯工事  門扉  擁壁
- (9) 特別な荷重  エレベーター **人乗 (ロープ式、油圧式)**  受水槽 ton  
 リフト ton  吊フック ton  
 倉庫積載床用 **kl/m<sup>2</sup>**  天井走行クレーン ton
- (10) その他

## 2. 使用構造材料

(1) コンクリート

適用箇所	種類	設計基準強度 F <sub>c</sub> =N/mm <sup>2</sup>	調合管理強度 F <sub>q</sub> =N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	備考
捨てコンクリート	<input checked="" type="checkbox"/> 普通	18	18	18	
土間コンクリート	<input type="checkbox"/> 普通	21	21	18	
基礎、基礎梁	<input type="checkbox"/> 普通	21	24	18	
柱、梁、床、壁	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 軽量	21	24	18	
合成床	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 軽量	21	24	18	比重
混和剤					

- (2) コンクリートブロック (CB)  
種別:  A種(08)  B種(12)  C種(16) 厚:  100  120  150  190

(3) 鉄筋

異形鉄筋	土木	種類	径	使用箇所 (原則)		継手工法	
				梁・柱の主鉄筋以外	梁・柱の主鉄筋	重ね継手	ガス圧接継手
		<input type="checkbox"/> SD295A	D16以下	梁・柱の主鉄筋以外		<input type="checkbox"/> 重ね継手	
		<input type="checkbox"/> SD345	D19以上	梁・柱の主鉄筋		<input type="checkbox"/> ガス圧接継手	
	建築	<input checked="" type="checkbox"/> SD295A	D16以下	梁・柱の主鉄筋以外		<input type="checkbox"/> 重ね継手	
		<input checked="" type="checkbox"/> SD345	D19以上	梁・柱の主鉄筋		<input checked="" type="checkbox"/> ガス圧接継手	
	丸鋼	<input type="checkbox"/> SR285					
	溶接金鋼	<input type="checkbox"/>					

(4) 鉄骨

鋼材	種類	使用箇所	現場溶接	設計溶接強度	備考
	<input type="checkbox"/> SN400A <input type="checkbox"/> SN400B		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1.0F	
	<input checked="" type="checkbox"/> SS400	置置根 小皿組	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	1.0F	
	<input type="checkbox"/> BCR295		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1.0F	
	<input checked="" type="checkbox"/> STK400 <input type="checkbox"/> STKR400	置置根 小皿組	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	1.0F	
	<input type="checkbox"/> SN490A <input type="checkbox"/> SN490B		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	1.0F	
	<input checked="" type="checkbox"/> SSC400	置置根 小皿組	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	0.9F	

- (5) ボルト
- 高力ボルト  普通 F10T  特殊 S10T ボルト径  M12  M16  M20  M24
- 中ボルト  φ=12  φ=16 高力ボルトすべり係数試験  要  否
- アンカーボルト  φ=20 L= 500mm L型 ナット ( シングル  ダブル)  
 φ=16 L= 400mm L型 # ( シングル  ダブル)  
 φ= L= mm # ( シングル  ダブル)
- スタッポルト
- (6) 屋根、床、壁 使用箇所
- ALC版 厚 mm mm
- 折版 型式 mm 厚
- デッキプレート 型式 厚
- キーストンプレート 型式 厚
- 特殊デッキプレート

## 3. 地盤

- (1) 地盤調査資料  
 有 ( 敷地内  近隣)  ボーリング調査  平板載荷試験  スウェーデン式サウンディング  
 無 (調査予定  有  無)  水平地盤力係数の測定
- (2) 地盤調査計画  
 ボーリング調査  静的貫入試験  標準貫入試験  水平地盤反力係数の測定  
 土質試験  物理探査  平板載荷試験
- (3) 地盤調査及び試験杭の結果により、杭長、杭種直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある。
- (4) ボーリング標準貫入値、土質構成 (基礎・杭の位置を明記すること)

No. 調査地点標高

○ 支持地盤、地層及び深さについてのコメント

○ 孔内水位  
Bor. No. : m

○ 備考

## 4. 地業工事

- (1) 直接基礎  ベタ基礎  連続基礎  独立基礎  
深さ 図示 m 支持層: \*\*\*\*\* 長期許容支持力度 \*\*\*\* kN/m<sup>2</sup>
- (2) 地盤改良  工法  長期設計支持力度 kN/m
- (3) 杭基礎 支持層:

杭種	材料	施工法	備考
<input type="checkbox"/> RC <input type="checkbox"/> PC	PC ( <input type="checkbox"/> A種 <input type="checkbox"/> B種 <input type="checkbox"/> C種)	<input type="checkbox"/> 打込み (油圧ハンマ打撃工法)	
<input type="checkbox"/> PHC <input type="checkbox"/> H鋼	PHC ( <input type="checkbox"/> A種 <input type="checkbox"/> B種 <input type="checkbox"/> C種)	<input type="checkbox"/> 埋込み	
<input type="checkbox"/> SC	SC ( <input type="checkbox"/> SKK t <sub>0</sub> =9m/m)	<input type="checkbox"/>	大臣認定第 号
<input type="checkbox"/> 鋼管 <input type="checkbox"/> 摩擦杭	鋼管 <input checked="" type="checkbox"/> SKK400 <input type="checkbox"/> SKK490	<input type="checkbox"/>	年月日
<input type="checkbox"/> 場所打ちコンクリート杭	コンクリート F <sub>c</sub> = セメント量 kg/m <sup>3</sup> 鉄筋 主筋 SD HOOP SD	<input type="checkbox"/> オールケーシング <input type="checkbox"/> 掘底杭 <input type="checkbox"/> リバースサーキュレーション <input type="checkbox"/> アースドリル <input type="checkbox"/> BH 深礎 <input type="checkbox"/> ミニアース <input type="checkbox"/> 手掘 <input type="checkbox"/> 機械掘	日本建築センター認定 第 号 年月日

杭仕様  施工計画書承認  杭施工結果報告書  
試験杭 ( 有  無) ( 打込み・ 載荷)

杭径 (mm)	設計支持力 (kN)	杭の先端の深さ (m)	本数	特記事項

## 5. 鉄筋コンクリート工事

- (1) コンクリート
- コンクリートは、JIS認定工場の製品とし施工に関してはJASS5による。
- セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
- 調合計画は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。
- 寒中、暑中、その他特殊コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調査、打ち込み、養生、管理方法などの必要事項について、工事監理者の承認を得ること。
- フレッシュコンクリートの塩化物測定は、原則として工事現場で(財)国土開発技術研究センターの技術評価をうけた測定器を用いて行い、試験結果の記録及び測定器の表示部を1回の測定ごとに撮影した写真(カラー)を保管し承認を得る。測定結果の回数は、通常の場合、1日1回以上とし、1回の検査における測定試験は、同一試料から取り分けて3回行い、その平均値を試験値とする。
- 構造体コンクリートは現場の圧縮強度試験供試体 (JASS5T-603) は、現場水中養生、または現場封かん養生とし、採取は打ち込み区ごと、打ち込み日ごととする。  
また、打込み量が150m<sup>3</sup>をこえる場合は150m<sup>3</sup>ごとまたは、その端数ごとに一回を標準とする。一回に採取する供試体は、適当な間隔をおいた3台の運搬車からその必要本数を採取する。  
なお、供試体の数量は、特別指示なき場合は、1回当り6本以上とし、そのうち4週用13本を用いる。
- ポンプ打ちコンクリートは、打ち込む位置にできるだけ近づけて垂直に打ちコンクリートの自由落下高さは、コンクリートが分離しない範囲とする。ポンプ圧送に際しては、コンクリート圧送技士または同等以上の技能を有する者が従事すること。なお、打ち込み継続中における打継ぎ時 間間隔の限度は、外気温が25℃以下の場合には120分、25℃をこえる場合は、90分以内とする。

- (2) 鉄筋
- 鉄筋はJIS G3112の規格品を標準とする。
- 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは、公共建築協会「建築工事標準仕様書」、次いで日本建築学会「壁構造配筋指針」による。
- D19未満は、すべて重ね継手とする。継手 (D19以上) をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。
- ガス圧接部抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと (200を超えときは、200箇所ごと) に1回行い、1回の試験は5本以上とする。
- 外観検査  有  無 引張試験  有  無 超音波探傷試験  有  無
- 柱の帯筋 (HOOP) の加工方法は、 H型 (タガ型)  W型 (溶接型)  S型 (スパイラル型) とする。

(3) 型枠

材料 合板厚12mmを標準とする。

型枠存置期間

種類 部 位	せき板			支柱			
	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ上	はり下	はり上	柱	壁
セメントの種類 平均気温 貯留期間	早強ポルトランドセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント シリカセメント A種	早強ポルトランドセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント シリカセメント A種	早強ポルトランドセメント A種	普通ポルトランドセメント 高炉セメント シリカセメント A種	早強ポルトランドセメント 普通ポルトランドセメント 高炉セメント シリカセメント A種
15℃以上	2	3	4	6	8	17	28
5℃~15℃	3	6	6	10	12	26	28
5℃未満	6	8	10	18	18	28	28
コンクリートの圧縮強度	8N/mm <sup>2</sup>			設計強度の 50%		設計基準強度の 85% 100%	

- 注) 1 片持ちばり、庇、スパン9.0m以上の梁下は、工事監理者の指示による。
- 注) 2 大ばりの支柱の盛りかえは行わない。また、その他のはりの場合も原則として行わない。
- 注) 3 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
- 注) 4 盛りかえ後の支柱頂部には、厚い受板、角材または、これに代わるものを置く。
- 注) 5 支柱の盛りかえは、小ばりが終わってから、スラブを行う。  
一時に全部の支柱を取り払って、盛りかえをしてはならない。
- 注) 6 上表以外のセメントを使用する場合は工事監理者の指示による。

## 6. 鉄骨工事

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による
- 公共建築協会「鉄骨設計標準図」  
 日本建築学会「JASS6」「鉄骨精度検査基準」「鉄骨工事技術指針」  
 鋼材倶楽部「建築鉄骨工事施工指針」  
 (社)鉄骨建設業協会「突合せ継ぎ手の食い違いのずれの検査・補強マニュアル」接合部の検査の項一覽表備考欄、国土省告示1464号に関する溶接部の検査
- (2) 工事監理者の承認を必要とするもの
- 制作工場  製作要領書  工作図  施工計画書  
 認定または登録工場 (大臣認定 R グレード)  
 材料規格証明書または試験成績書  
 鋼材  高力ボルト  特殊ボルト  スタッポルト  
 社内検査表
- (3) 工事監理者が行う検査項目
- ( 印以外の項目の検査結果については、工事監理者に報告すること)
- 現寸検査  組立・開先検査  製品検査  
 建方検査
- (4) 接合部の溶接は下記によること
- 公共建築協会「鉄骨設計標準図」  
 日本建築学会「溶接工作標準、同解説I、II、III、IV、V、VI、VII、VIII、IX」  
 日本建築学会「鉄骨工事技術指針・工事現場施工編」
- (5) 接合部の検査
- 溶接部の検査 (検査結果は後日工事監理者に報告すること)

検査箇所	検査方法	検査率又は検査数				備考
		社内	第三者	工事管理者		
<input checked="" type="checkbox"/> 完全溶け込み溶接部 <input type="checkbox"/>	超音波探傷試験	100%	AOQL 4%	※	※監理者は、 現寸時に検査 箇所を指示 する。	
	外観 (目視) 検査	100%	100%	※		
	マクロ試験・その他	個	個	個		
第三者検査機関名						
第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。						

- 注1) 現場溶接部については原則として第三者による全数検査を行うこと。
- 注2) 現場溶接は、超音波探傷試験を100%行う事。
- 高力ボルトは「JIS B1186の高力ボルト」を標準とする。摩擦面の処理は黒皮などを座金外径2倍以上の範囲でショットブラスト、グラインダー掛け等を用いて除去した後、屋外に自然放置して発生した赤さび状態であること。ただし、ショットブラスト、グリットブラストによる処理で表面あさが50S以上である場合は、赤さびは発生しないまでよい。
- 高力ボルトの締付けに使用する機器はよく調整されたものを使用し、締付けの順序は部材が十分密着するよう注意して行う。また、締付けは一次、二次締めとする。  
締付け後の検査は、各締付け工法別に適切な締付けが行なわれているか検査する。
- (6) 防錆塗装
- 防錆塗装の範囲は、高力ボルト接合の摩擦面及びコンクリートで被覆される以外の部分とする。錆止めペイントは、JIS K5621、2回塗りを標準とする。
- 現場における高力ボルト接合部及び接合部の素地調整は入念に行い、塗装は工場塗装と同じ錆止めペイントを使用し2回塗りとする。
- (7) 耐火被覆の材料

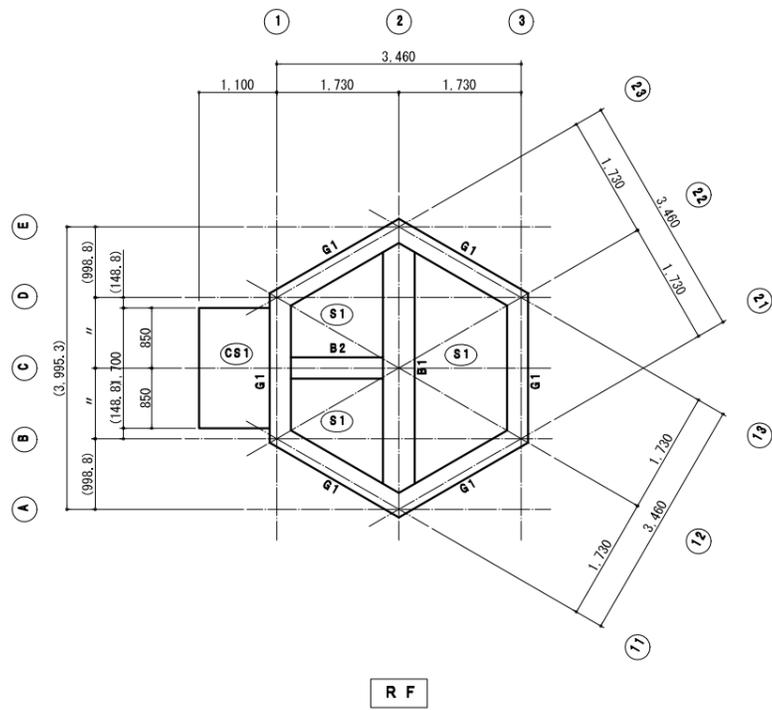
## 7. 設備関係

- 特記以外の梁貫通孔は原則として設けない。設ける場合は設計者の承認を得ること。
- 設備機器の架台及び基礎については工事監理者の承認を得ること。
- 床スラブ内に設備配管等を埋込む場合はスラブ厚さの1/3以下とし管の間隔を5cm以上とする。

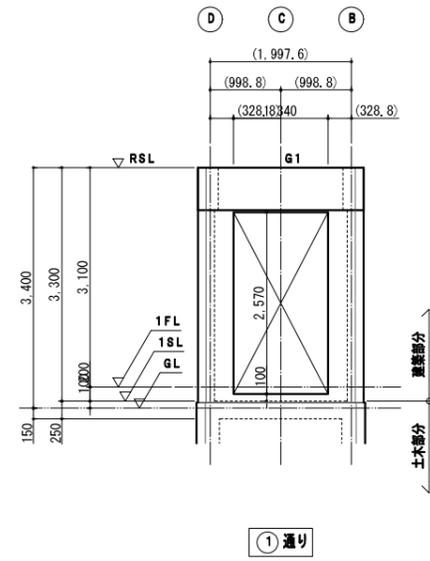
## 8. その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
- 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
- 

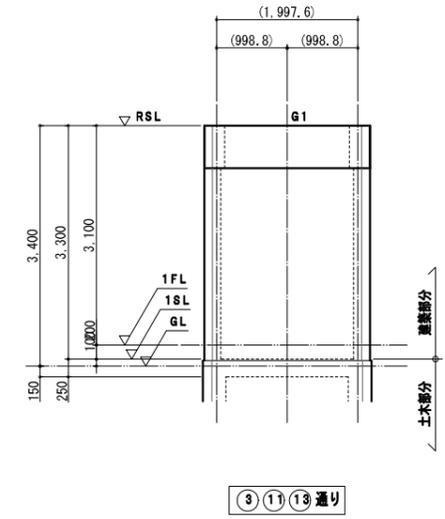
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業	
	西部取水場築造工事 (土木・建築)	
施工箇所	京丹波町 大藤 地内	
図名	水源取水ピット 構造設計標準仕様書	
平成 24 年 月 日	尺	番
	13	番
京丹波町水道課		28



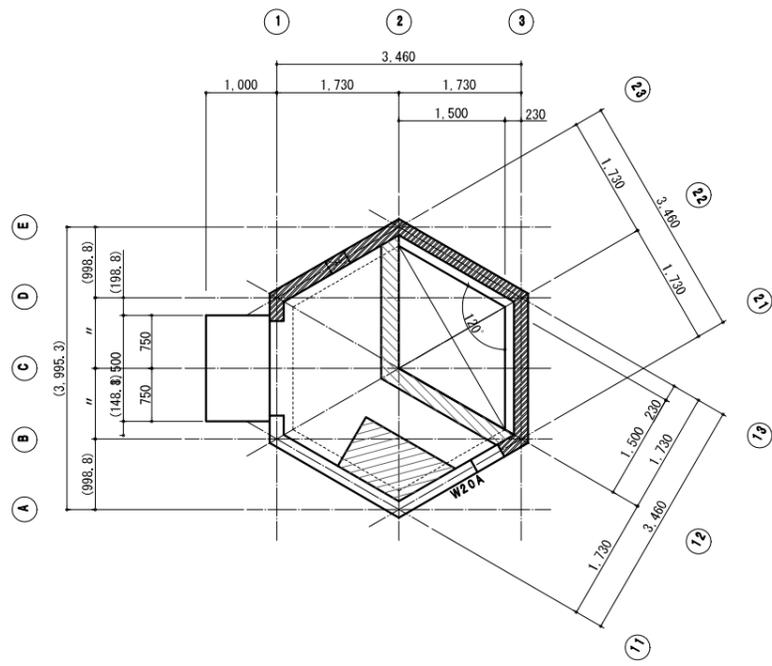
RF



①通り



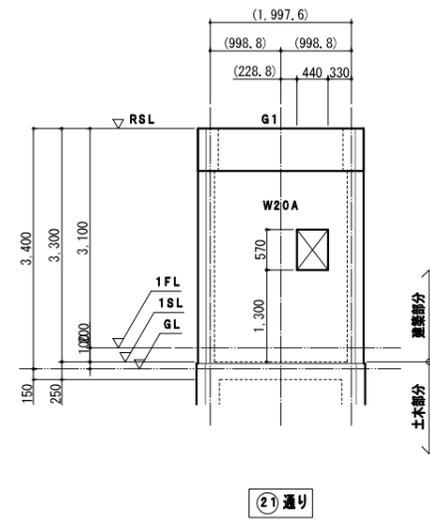
③⑪⑬通り



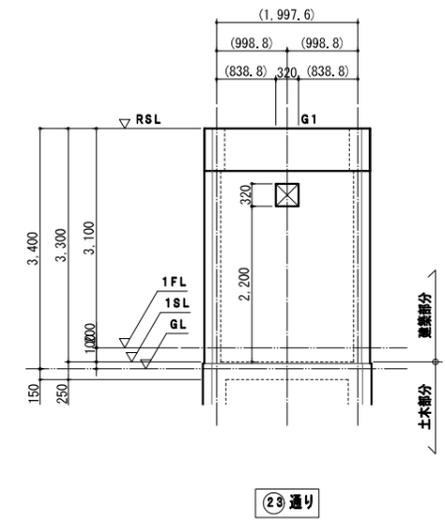
1F

- 特記なき限り下配による
1. 壁 W20
  2. スラブ天端高さは GL+10とし、他は下配による
- 部 GL+300
  - コンクリート機置架台 天端高 1FL+100

梁伏図 S=1/50



②通り



②③通り

軸組図 S=1/50

- 特記なき限り下配による
1. 壁 W20

事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 籬	地内
図名	水源取水ビット 梁伏図・軸組図		
平成 24 年	月	尺	度
		1/50	番
			査
			図
			番
			14
			28

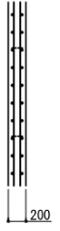
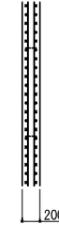
大梁リスト S=1/40

符号	G 1
位置	全断面
断面	
B × D	300×600
上端筋	3-D16
下端筋	3-D16
S T	□-D10 @200
腹筋	2-D10
巾止め筋	D10 @1,000

小梁リスト S=1/40

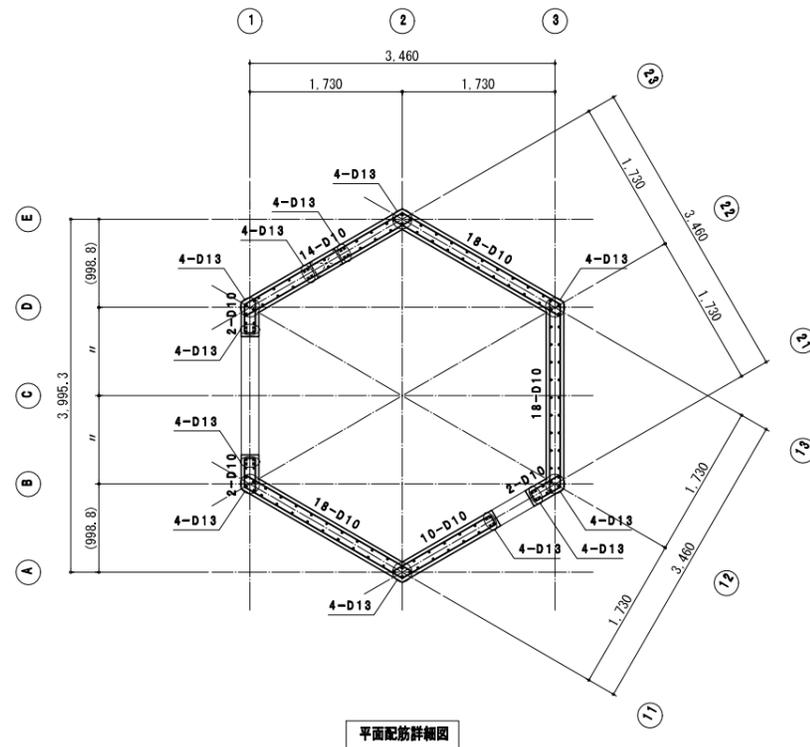
符号	B 1	B 2
位置	全断面	全断面
断面		
B × D	450×600	300×600
上端筋	3-D19	3-D16
下端筋	3-D19	3-D16
S T	□-D13 @200	□-D10 @200
腹筋	2-D10	2-D10
巾止め筋	D10 @1,000	D10 @1,000

壁リスト S=1/40

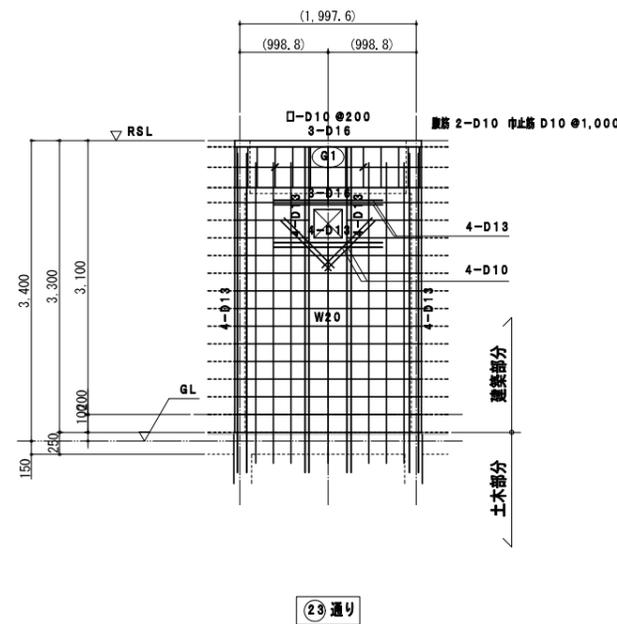
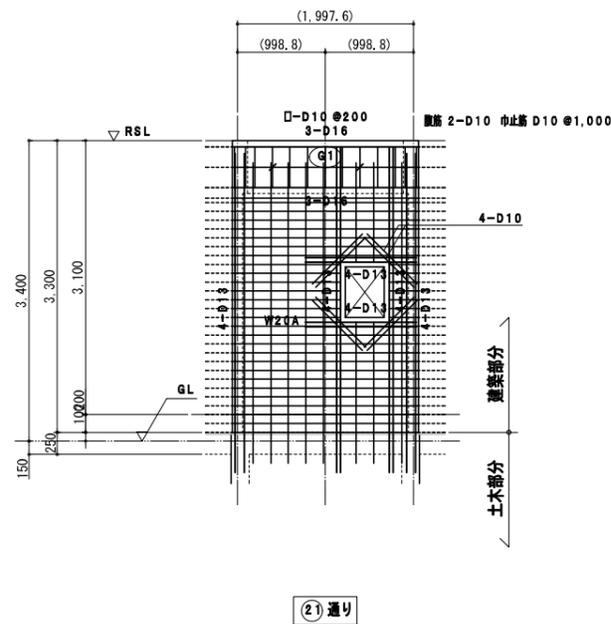
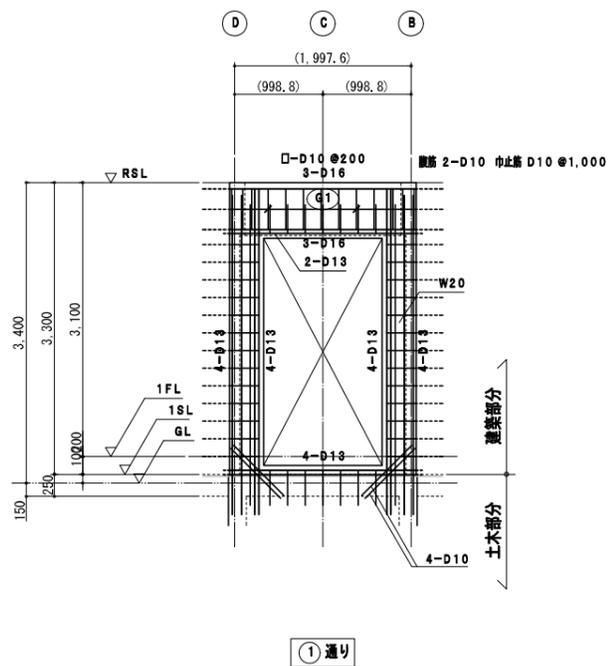
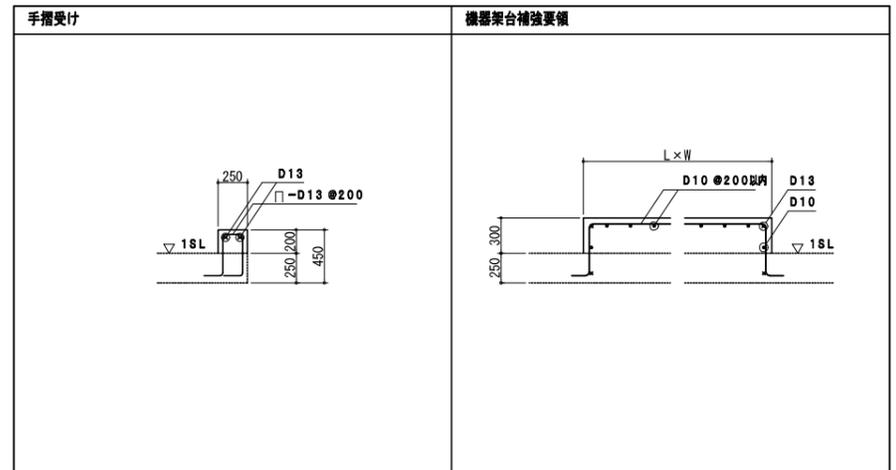
		W20	W20A
縦断面形状			
主筋	縦筋	D10 @200 ダブル	D10 @200 ダブル
	横筋	D10 @200 ダブル	D10・D13 @100 ダブル
巾止め筋		D10 @1,000	D10 @1,000
開口補強筋	縦筋	4-D13	4-D13
	横筋	4-D13	4-D13
	斜め筋	4-D10	4-D10
せん断補強		-	-

スラブリスト

符号	版厚	位置	短辺方向 又は 主筋		長辺方向 又は 配力筋		備考
			端部	中央部	端部	中央部	
S 1	150	上端筋	D10・D13 @200	∟	D10・D13 @200	∟	
		下端筋	D10 @200	∟	D10 @200	∟	
CS 1	150	上端筋	D13 @200	∟	D10 @250	∟	
		下端筋	D10 @200	∟	D10 @250	∟	



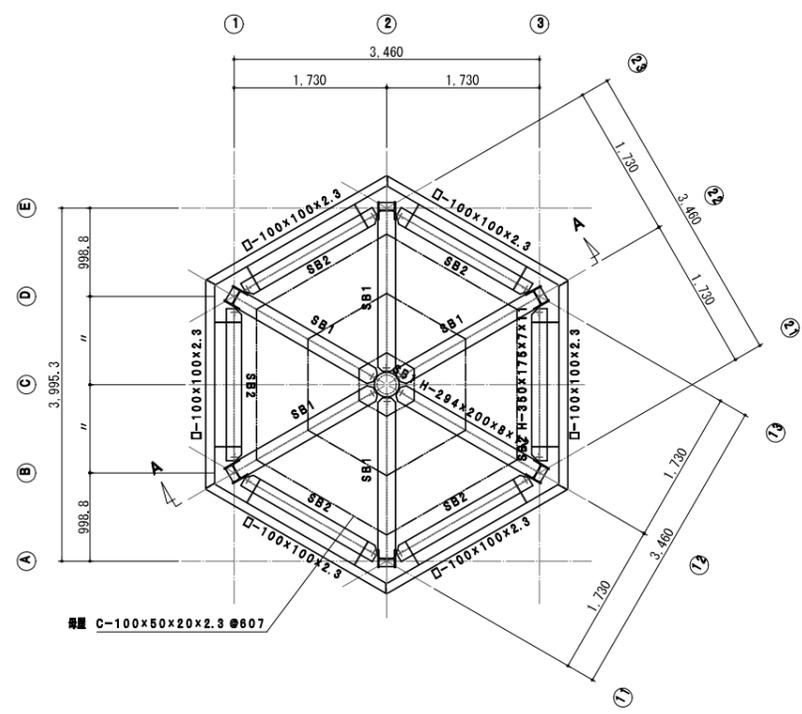
各部配筋詳細図 S=1/30



壁配筋詳細図 S=1/40

一般事項  
 配筋は、日本建築学会「壁構造配筋指針」による  
 W20 t=200 W20A t=200  
 縦筋 D10@20φブル 縦筋 D10@20φブル  
 横筋 D10@20φブル 横筋 D10・D13@1φブル  
 開口補強筋 4-D13(縦、横) 開口補強筋 4-D13(縦、横)  
 4-D10(斜め) 4-D10(斜め)  
 巾止め筋 D10@1,000 巾止め筋 D10@1,000

事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 籾	地内
図名	水源取水ピット 壁配筋・各部配筋詳細図		
平成 24 年 月 日	尺 寸 図 示	審 査	
		図 番	16 / 28
京丹波町水道課			



平面詳細図

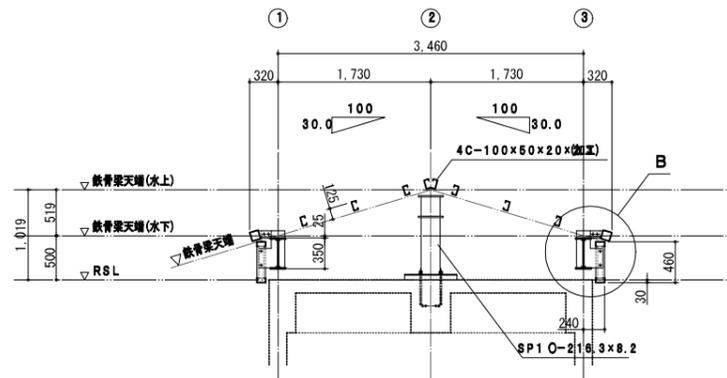
柱リスト S=1/20

符号	SP1	SP2
RF	○	⊥
主材	O-216.3x8.2 (STK400)	H-200x200x8x12
テーパー管	-	-
ダイヤフラム	PL-16xφ280 (SS400)	-
GPL	-	-
BPL	PL-16x420x420 (SS400)	PL-16x230x230 (SS400)
A. BOLT	4-M20 (SS400) L型 L=500 WN	4-M20 (SS400) L型 L=500 WN

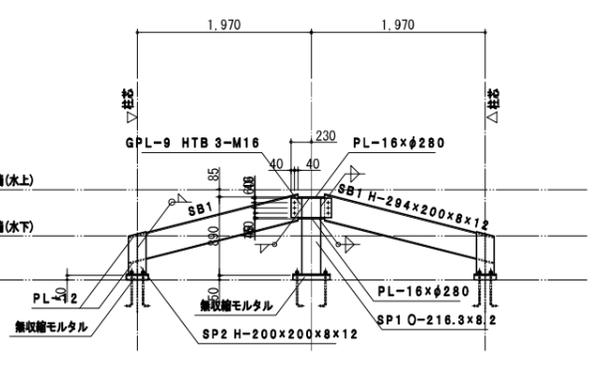
小梁リスト S=1/20

※特記なき主材 SS400, SSC400

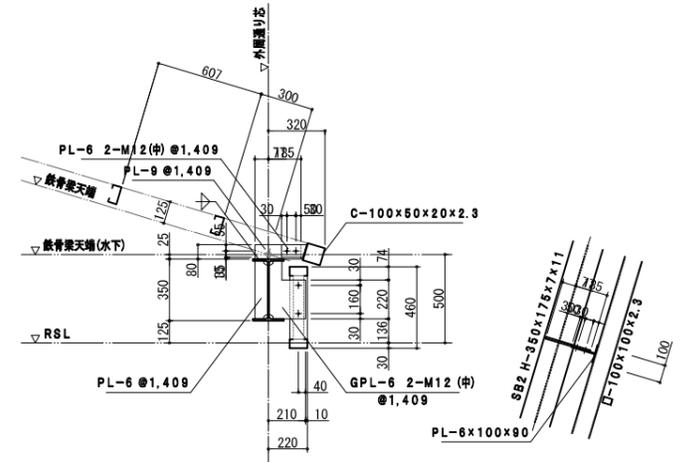
符号	SB1	SB2
断面形状	⊥	⊥
主材	H-294x200x8x12	H-350x175x7x11
仕口	SP1取合GPL-9 HTB 3-M16 SB1取合GPL-12 HTB 4-M16	GPL-9 HTB 3-M16
継手	フランジ ウェブ	- -
符号	母屋	軒先仕上下地
断面形状	⊥	⊥ 460
主材	⊥-100x50x20x2.3 @607	強材 ⊥-100x50x20x2.3 束材 ⊥-100x50x20x2.3 @450
仕口	ネコPL-4.5 2-M12(中)	GPL-6 2-M12(中)
継手	フランジ	-
ウェブ	-	-



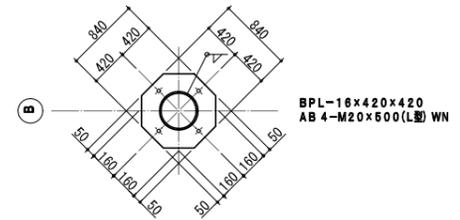
C-通り断面詳細図



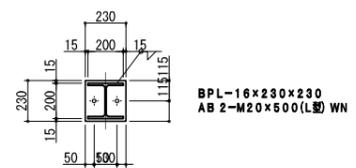
A-A断面詳細図



B部詳細図 S=1/20



SP1柱脚詳細図 S=1/20



SP2柱脚詳細図 S=1/20

鉄骨小屋組詳細図 S=1/40

仕様書

1. 工事概要

Table with 5 columns: 建物名称, 構造, 階数, 延べ面積 (㎡), 用途区分. Includes '西部取水場水ビッド'.

3. 工事項目 (※印のついたものを適用する)

Table with 3 columns: 設備項目, 工 事 種 別, 備 考. Lists various electrical and plumbing items.

4. 指定部分

II. 工事仕様

- 1. 共通仕様
1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁事務課監事の「公共施設工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（以下、「標準仕様書」という。）...

III. 仕様

- 鋼材
(1) 本工事に使用する鋼材は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、監理職員の承認を受ける。
(2) 本工事に使用する鋼材のうち、外断面積（※）が下記1）～8）の品質及び性能を評価している鋼材は、その範囲が先行する品質及び性能が評価されたことを示す書類の写しを、監理職員に提出し承認を受けることにより、その鋼材について評価された品質及び性能等の資料は、監理職員への提出を省略することができる。
1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。
2) 強度試験及び品質の管理が適切に行われていること。
3) 実定荷重が許容荷重であること。
4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。
5) 製造又は施工の試験があり、その信頼性があること。
6) 腐食、保守等の管理条件が満たされていること。
本工事の鋼材に使用する鋼材は、設計図書に規定する品質及び性能を有するものとし、次の1）から6）を満たすものとする。
1) 鋼材、木質系フローリング、構造用木材、鋼材、基礎用鋼材、MOF、パーテイクルボード、その他の木質鋼材、スチール鋼材、仕上げ鋼材及び鋼材は、ホルムアルデヒドを放散させないが、放散が極めて少ないものとする。
2) 塗料、接着剤、断熱材はホルムアルデヒド及びステレンを放散させないが、放散が極めて少ないものとする。
3) 接着剤はフタル酸ジエチル及びフタル酸ジメチルを含有しない電線用接着剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないが、放散が極めて少ないものとする。
4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないが、放散が極めて少ないものとする。
5) 上記1）、3）及び4）の鋼材を使用して作られた部材、管渠、鋼材、その他の什器等はホルムアルデヒドを放散させないが、放散が極めて少ないものとする。
なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が第三種のもの、原則として鋼材対象外のものを使用するが、該当する鋼材がない場合は、第三種のものを使用するものとする。

また、「ホルムアルデヒドの放散量」は、次のとおりとする。

Table with 2 columns: 鋼材対象外, 鋼材対象内. Lists materials and their formaldehyde release limits.

室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレンの濃度を測定し、監理職員に報告する。測定はバッチ試験採取装置により行う。

● 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。

○ グリーン購入法
「国等による電機物品等の調達に係る法令等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく特定調達品目「公共工事」の品目

● 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。

○ 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。

● 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。

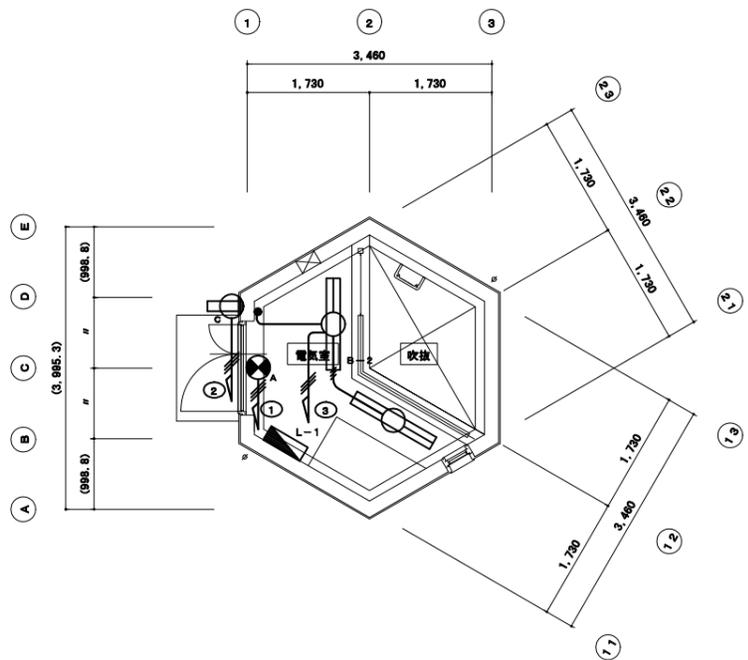
○ 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。

● 取付高さ
図面に記載のない場合は、原則として下記による。

Table with 3 columns: 名 称, 用 途, 取付高 [mm]. Lists various electrical components and their installation heights.

【備考】（天吊高）は、2.0m及び（天吊高）は、2.0m、3.0m、4.0mの場合に適用する。

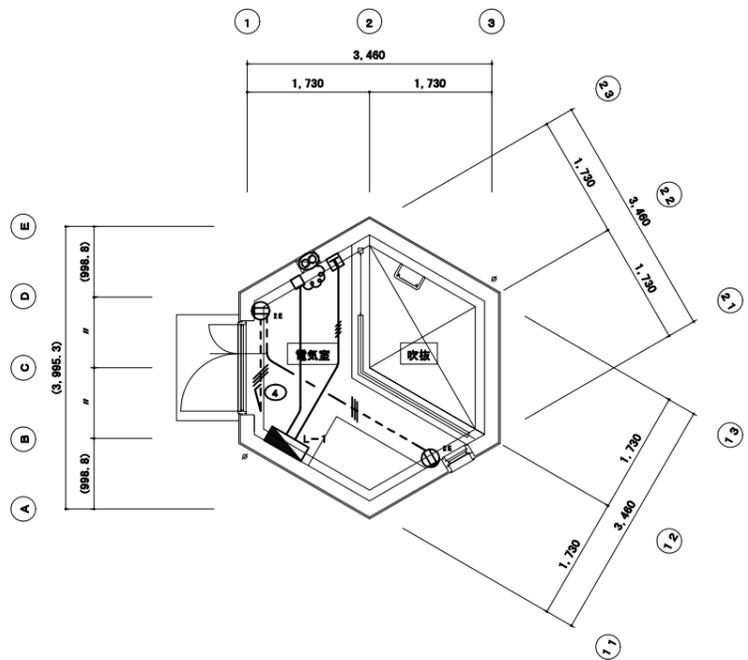
○ 電気工事
○ 電気工事士の資格を有する者が施工するものとする。



平面図 S=1/50

特記なき配管配線は下記による

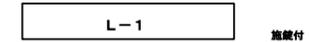
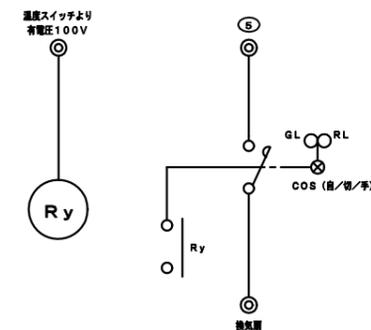
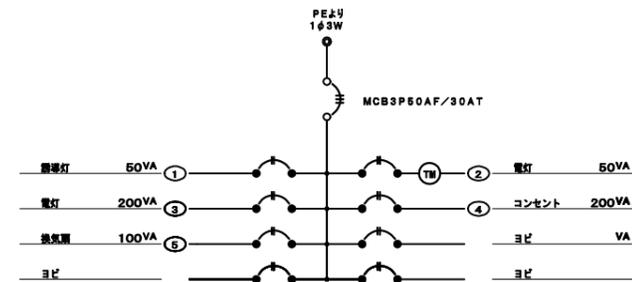
	EM-IE1.6x2 PF (16)
	EM-IE1.6x3 PF (16)
	EM-IE1.6x4 PF (16)
	EM-IE1.6x5 PF (16)
	EM-IE2.0x3 PF (16)
	EM-IE2.0x3 PF (16) 直埋



平面図 S=1/50

凡例

記号	名称	備考
	蛍光灯	2灯用 天井付
	"	1灯用 壁付
	蓄電池	バッテリー内蔵
•	スイッチ	1P15A プレート共
	コンセント	2P15AEX2 プレート共
	温度スイッチ	FS-6ET特用品
	有圧換気扇	200φ EF-20YSXB3特用品
	取付枠	PS-20TW特用品
	バックガード	G-20EB特用品
	ウェザーカバー	W-20SAM特用品

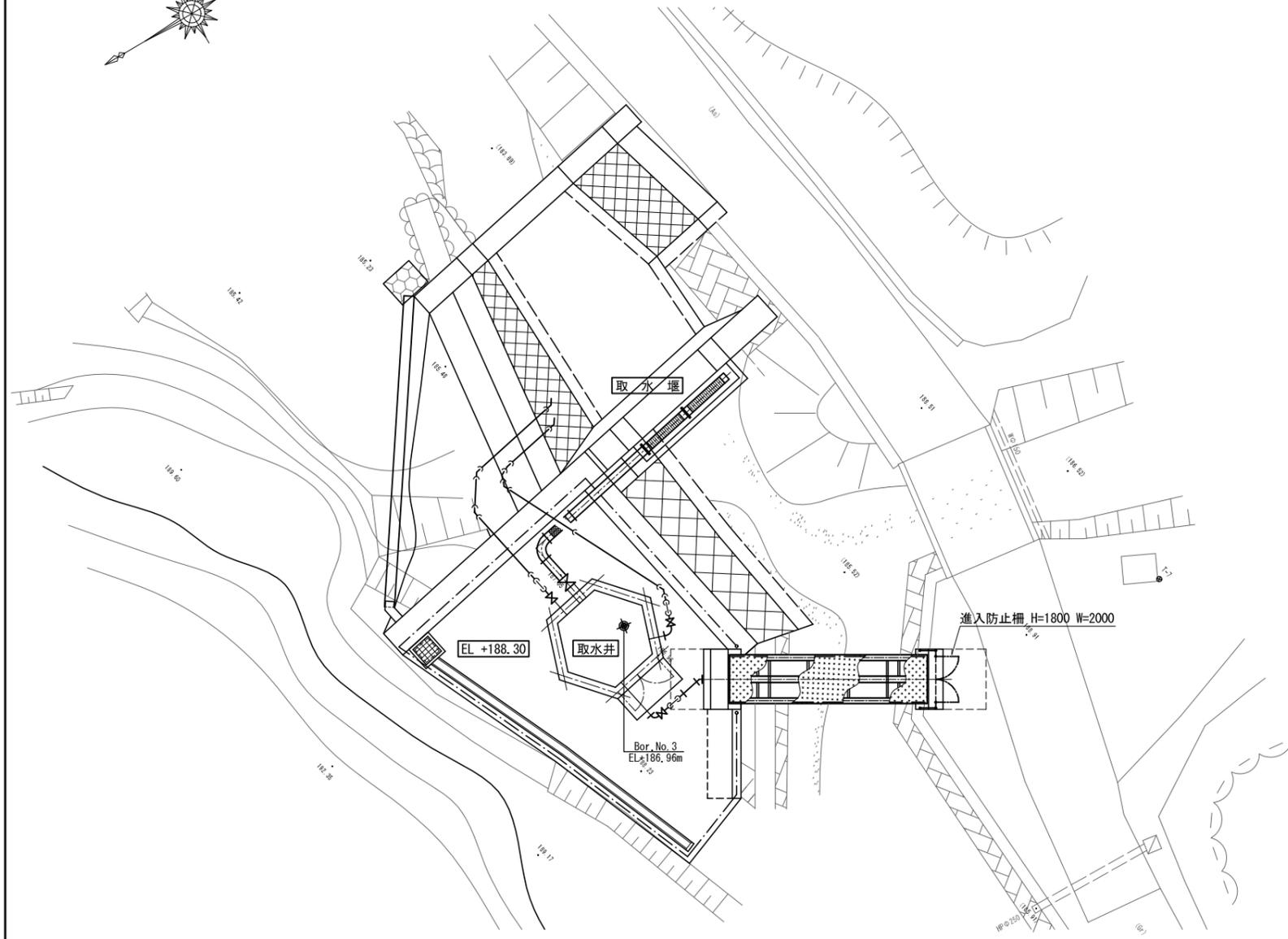


照明器具姿図

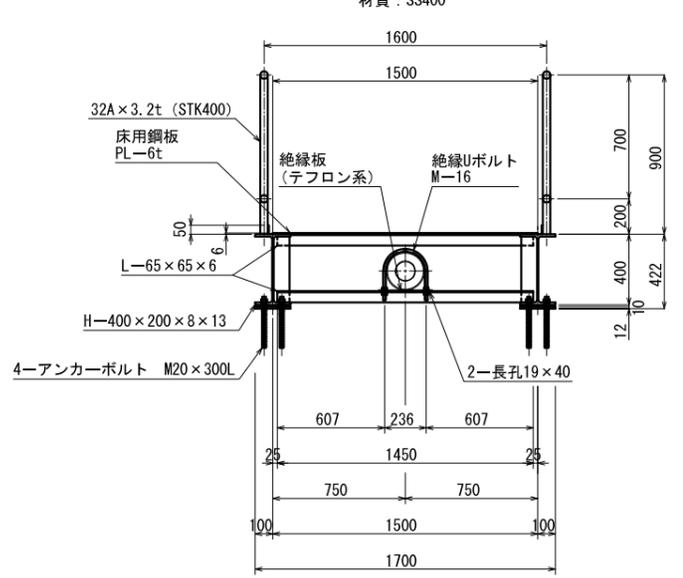
A	B	C	D	E
SH1-FBF20-C	FSR2MP-322-PN+黒黒E00タイプ	FL20W*1		

事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	水源取水ビット上屋 電気設備平面図		
平成 24 年 月 日	尺 寸	1/50	審 査
			19
京丹波町水道課			28

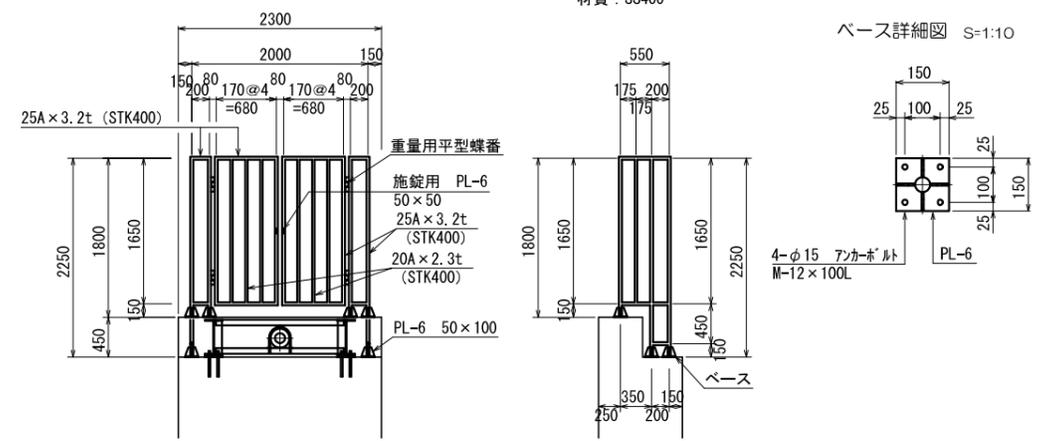
西部水源水管橋計画図 S=1:100



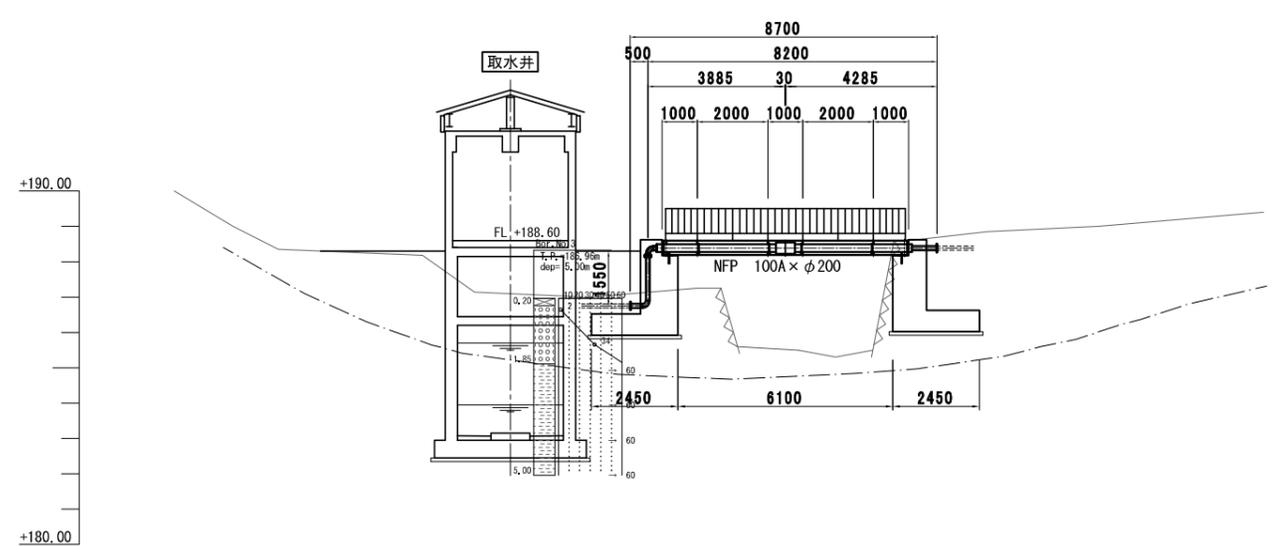
断面図 S=1:20



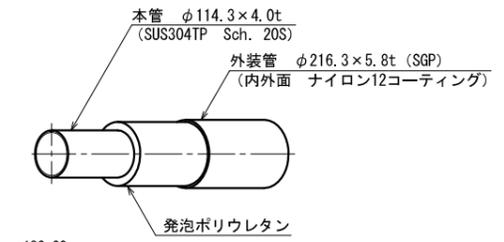
進入防止柵詳細図 S=1:30



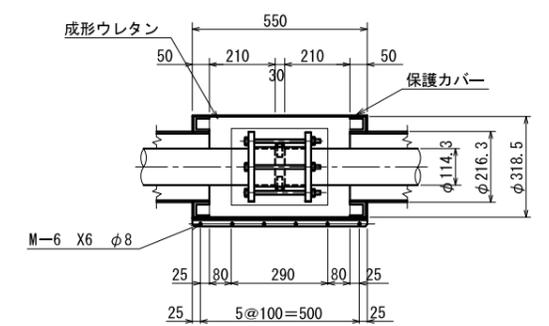
断面図



管梁詳細図



保温材詳細図 (スリフジョイント部)

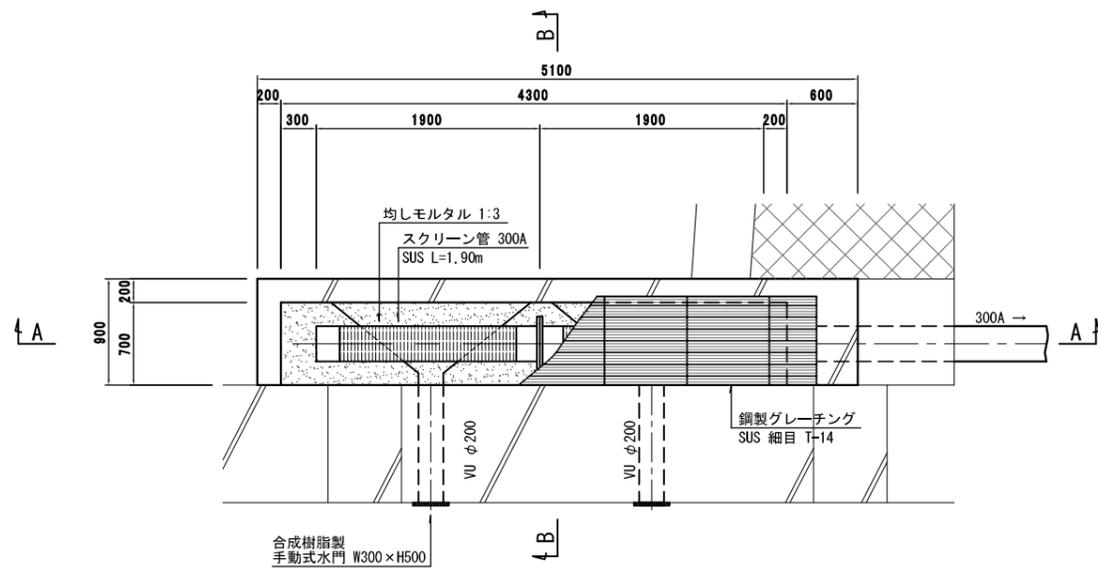


- (備考)
- 材質: [本管] φ114.3 x t 4.0 (SUS304TP)  
[外装管] φ216.3 x t 5.8 (SGP)  
[水管橋] SS400
  - 塗装: 本管- [内面] 無塗装  
[外面] 露出部: 無塗装  
埋設部: ポリウレタン被覆 2mm以上  
[メカ挿内外面] 水道用液状エポキシ樹脂塗装 0.3mm以上  
外装管- [外面] ナイロン12コーティング無塗装  
水管橋- ポリウレタン樹脂塗装 (L-2)

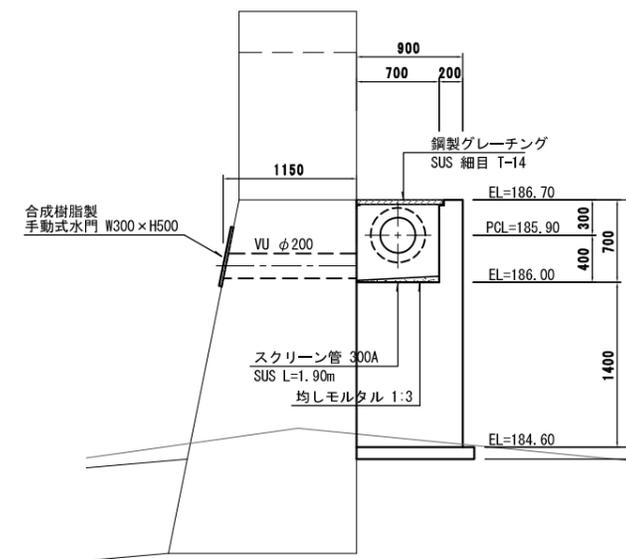
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 藤	地内
図名	西部水源水管橋計画図		
平成 24 年	月	尺	図示
			審
			査
			20
			28

西部取水施設構造図 S=1:30

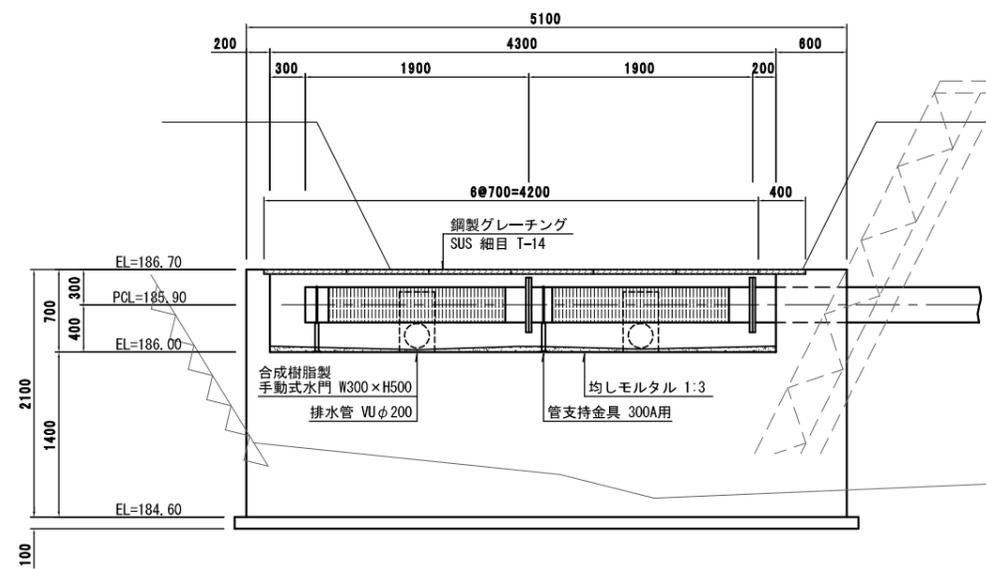
平面図



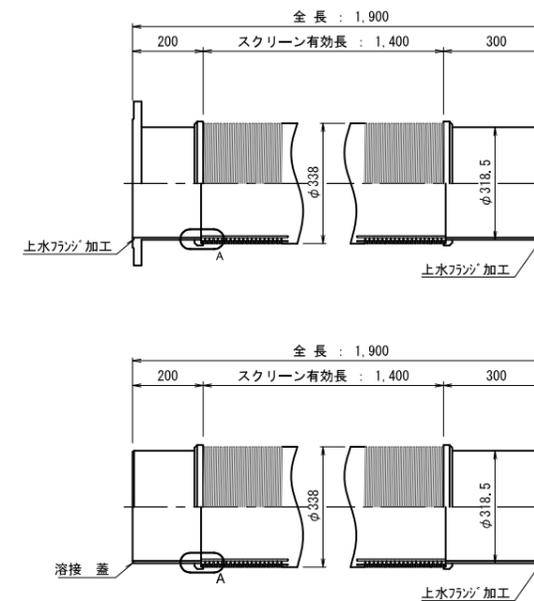
B-B断面図



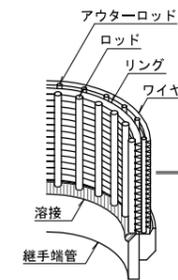
A-A断面図



スクリーン詳細図 S=1:10



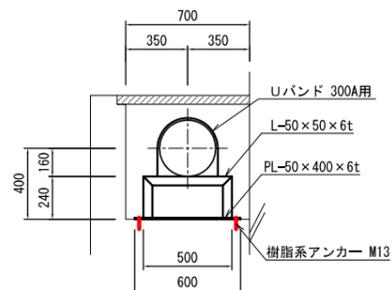
A部詳細図



スクリーン仕様

スクリーン口径 (mm)	外径	内径
	338	338
ワイヤー サイズ	2.5 mmW	
ロッド サイズ	φ5.0×56本	
継手端管 (肉厚)	SUS304 (6.5mm)	
スロット サイズ	開口率	集水面積
1.5 mm	25 %	2,055m <sup>2</sup> /m

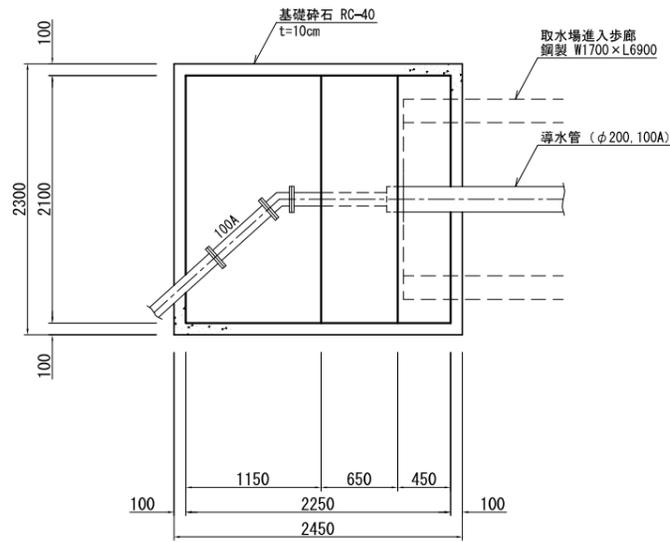
管支持架台詳細図 S=1:20



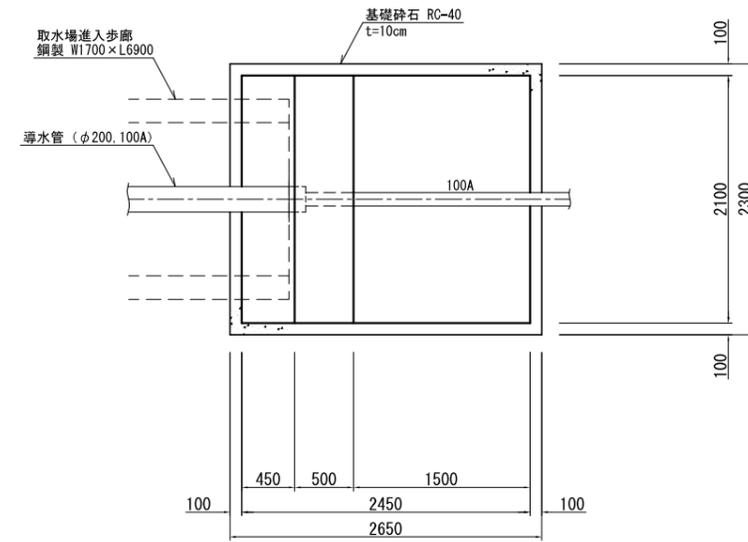
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源取水施設構造図		
平成 24 年 月 日	尺 1/30	番 査	
京丹波町水道課	図 番	21	28

西部水源水管橋橋台構造図 S=1:30

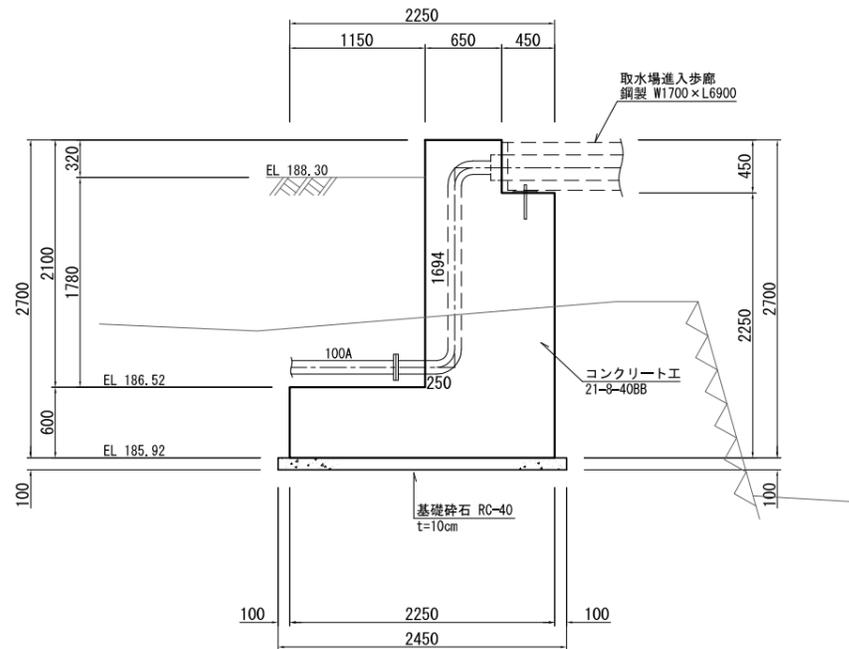
【左岸側】  
平面図



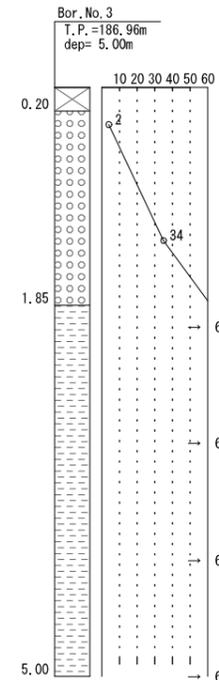
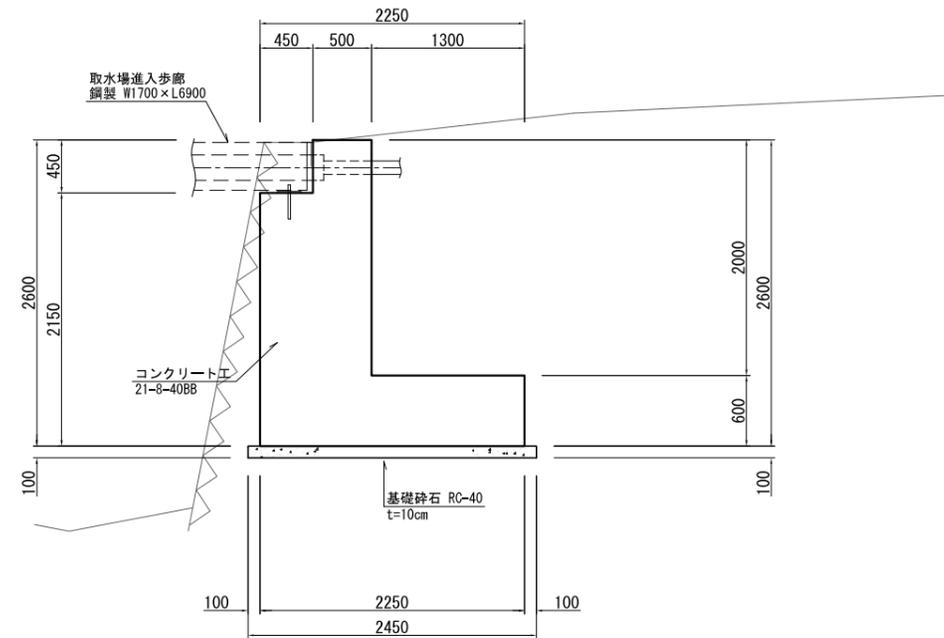
【右岸側】  
平面図



側面図



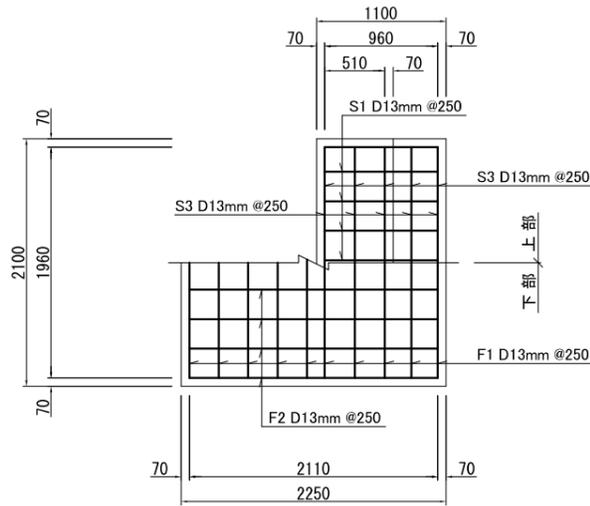
側面図



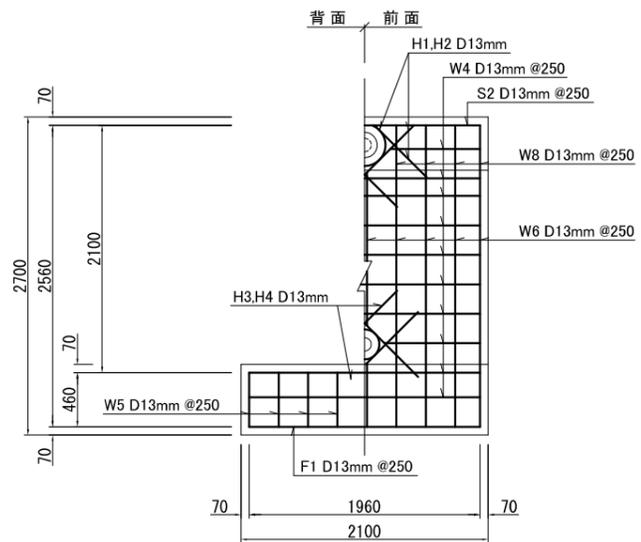
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 藤	地内
図名	西部水源水管橋橋台構造図		
平成 24 年	月	尺 1/30	番 22
	度		図 28
京丹波町水道課			

西部水源水管橋橋台配筋図 S=1:30

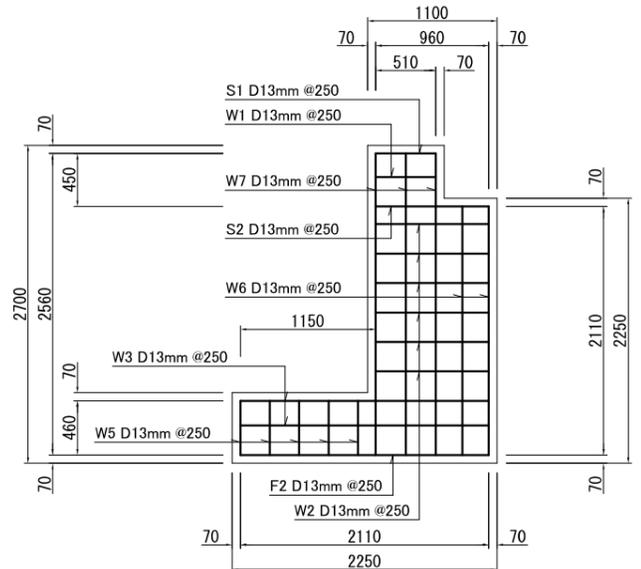
【左岸側】  
平面図



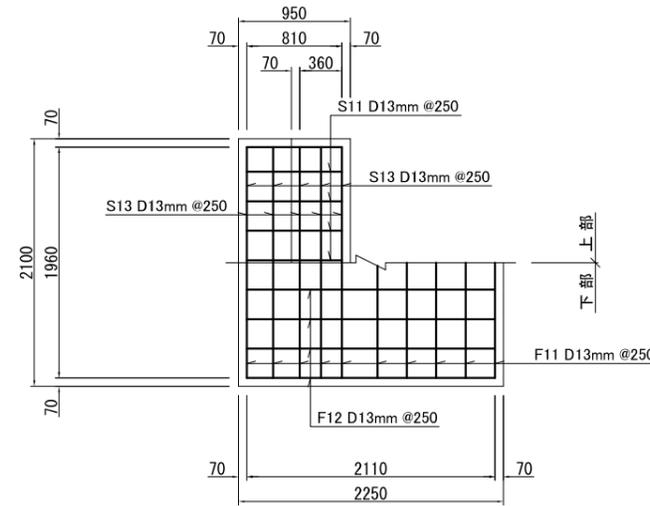
正面図



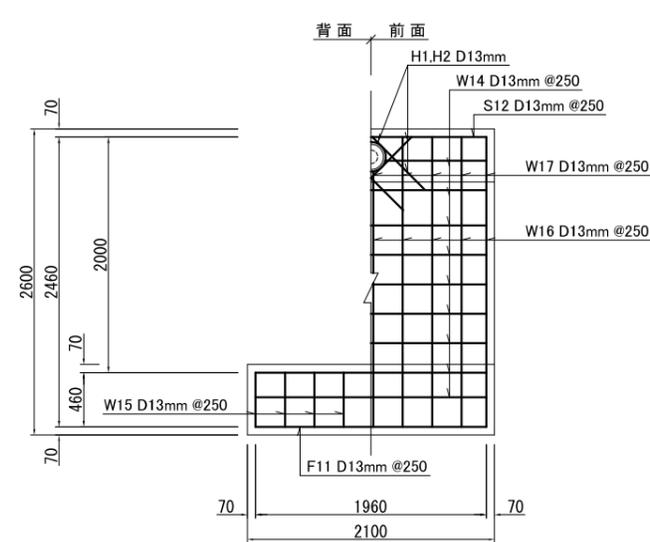
側面図



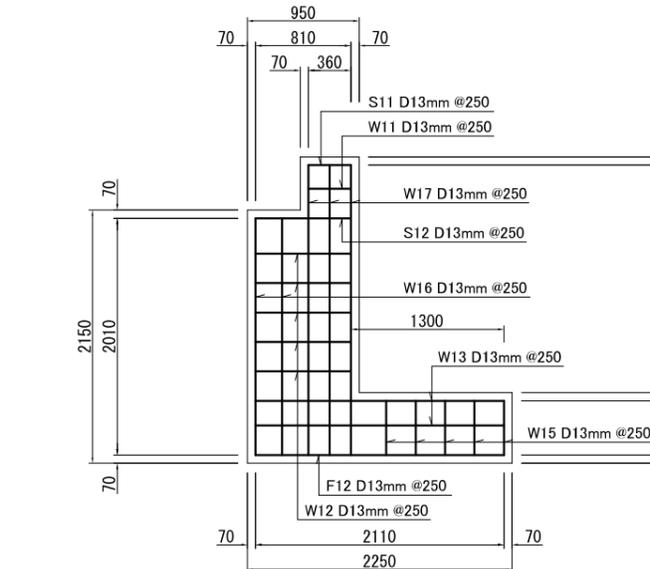
【右岸側】  
平面図



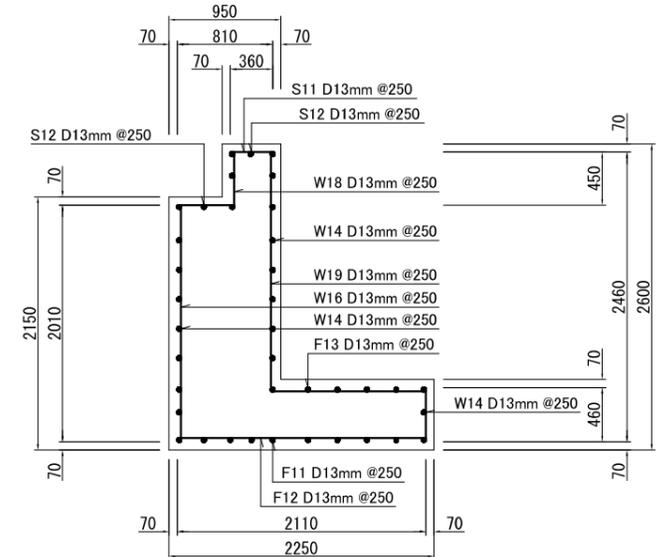
正面図



側面図



断面図

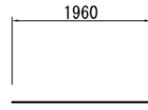


事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事（土木・建築）		
施工箇所	京丹波町	大 藤	地内
図名	西部水源水管橋橋台配筋図		
平成 24 年	月	尺 1/30	番 23
		図 23	番 28

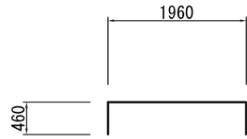
西部水源水管橋橋台鉄筋加工図 S=1:50

【左岸側】

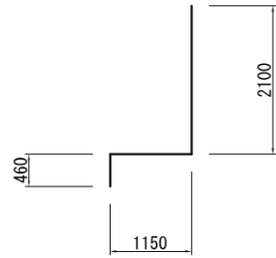
F1 D13 L=1,960 N=10本



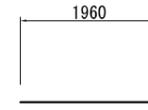
W4 D13 L=2,880 N=19本



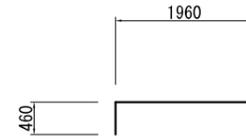
W9 D13 L=3,710 N=9本



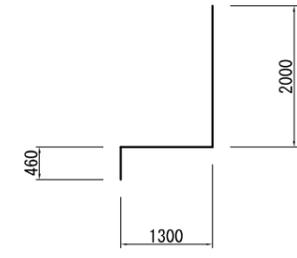
F11 D13 L=1,960 N=10本



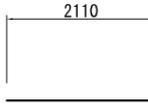
W14 D13 L=2,880 N=17本



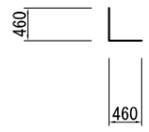
W19 D13 L=3,760 N=9本



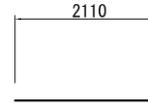
F2 D13 L=2,110 N=9本



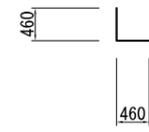
W5 D13 L=920 N=18本



F12 D13 L=2,110 N=9本



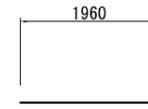
W15 D13 L=920 N=19本



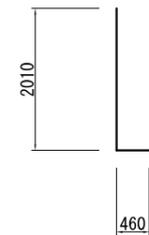
S1 D13 L=510 N=9本



F13 D13 L=1,960 N=5本



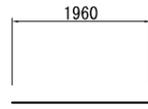
W16 D13 L=2,470 N=11本



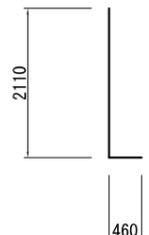
S11 D13 L=510 N=9本



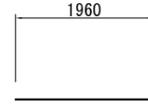
F3 D13 L=1,960 N=5本



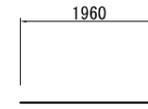
W6 D13 L=2,570 N=11本



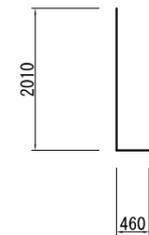
S2 D13 L=1,960 N=5本



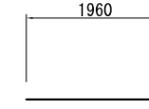
F13 D13 L=1,960 N=5本



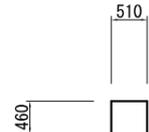
W16 D13 L=2,470 N=11本



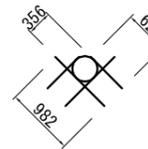
S12 D13 L=1,960 N=6本



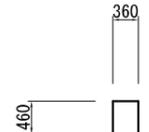
W1 D13 L=1,430 N=2本



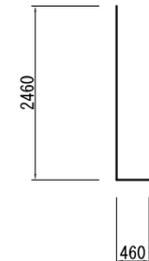
H1,H2 D16 L=4,032 N=1本



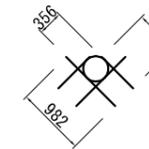
W11 D13 L=1,280 N=2本



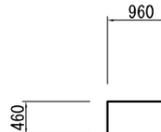
W17 D13 L=2,920 N=6本



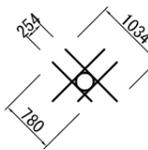
H1,H2 D16 L=4,032 N=1本



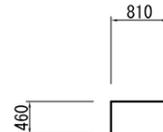
W2 D13 L=1,880 N=12本



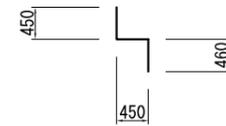
H3,H4 D16 L=4,342 N=1本



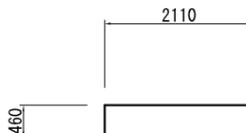
W12 D13 L=1,730 N=10本



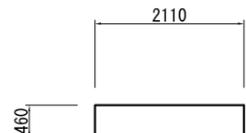
W18 D13 L=1,360 N=9本



W3 D13 L=3,030 N=4本



W13 D13 L=3,030 N=4本



【右岸側】

鉄筋質量表(左岸側)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
F 1	D13	1960	10	0.995	1,950	19,500	—
F 2	D13	2110	9	0.995	2,099	18,891	—
F 3	D13	1960	5	0.995	1,950	9,750	—
W 1	D13	1430	2	0.995	1,423	2,846	—
W 2	D13	1880	12	0.995	1,871	22,452	—
W 3	D13	3030	4	0.995	3,015	12,060	—
W 4	D13	2880	19	0.995	2,866	54,454	—
W 5	D13	920	18	0.995	915	16,470	—
W 6	D13	2570	11	0.995	2,557	28,127	—
W 7	D13	3020	6	0.995	3,005	18,030	—
W 8	D13	1360	9	0.995	1,353	12,177	—
W 9	D13	3710	9	0.995	3,691	33,219	—
S 1	D13	510	9	0.995	0,507	4,563	—
S 2	D13	1960	5	0.995	1,950	9,750	—
H 1,2	D16	4032	1	1,560	6,290	6,290	✳
H 3,4	D16	4342	1	1,560	6,774	6,774	✳
					D16	13,064 kg(≒ 0.013t)	
					D13	262,289 kg(≒ 0.26t)	
合計						275,353 kg(≒ 0.28t)	

鉄筋質量表(右岸側)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
F11	D13	1960	10	0.995	1,950	19,500	—
F12	D13	2110	9	0.995	2,099	18,891	—
F13	D13	1960	5	0.995	1,950	9,750	—
W11	D13	1280	2	0.995	1,274	2,548	—
W12	D13	1730	10	0.995	1,721	11,721	—
W13	D13	3030	4	0.995	3,015	12,060	—
W14	D13	2880	17	0.995	2,866	48,722	—
W15	D13	920	19	0.995	915	17,385	—
W16	D13	2470	11	0.995	2,458	27,038	—
W17	D13	2920	6	0.995	2,905	17,430	—
W18	D13	1360	9	0.995	1,353	12,177	—
W19	D13	3760	9	0.995	3,741	33,669	—
S11	D13	510	9	0.995	0,507	4,563	—
S12	D13	1960	6	0.995	1,950	11,700	—
H 1,2	D16	4032	1	1,560	6,290	6,290	✳
					D16	6,290 kg(≒ 0.006t)	
					D13	247,154 kg(≒ 0.25t)	
合計						253,444 kg(≒ 0.25t)	

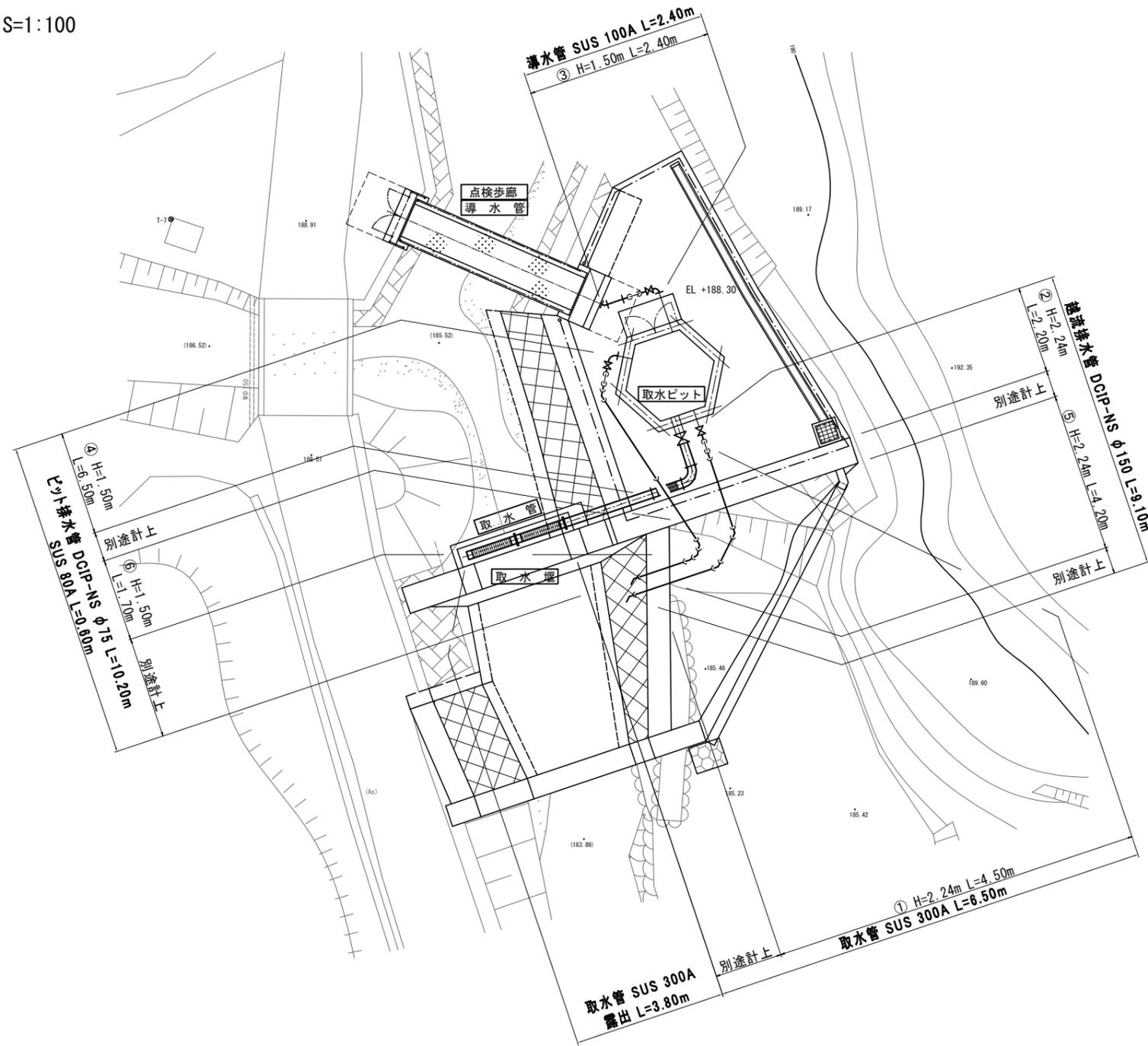
鉄筋質量表(合計)

径	橋台	質量 (kg)
D16	左岸	13,064 kg(≒ 0.013t)
	右岸	6,290 kg(≒ 0.006t)
計		19,354 kg(≒ 0.019t)
D13	左岸	262,289 kg(≒ 0.26t)
	右岸	247,154 kg(≒ 0.25t)
計		509,443 kg(≒ 0.509t)

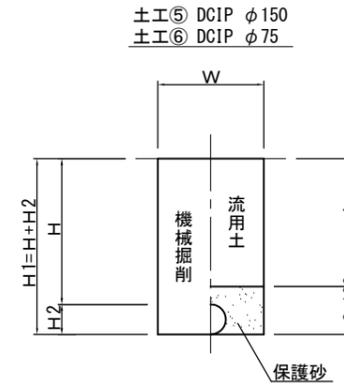
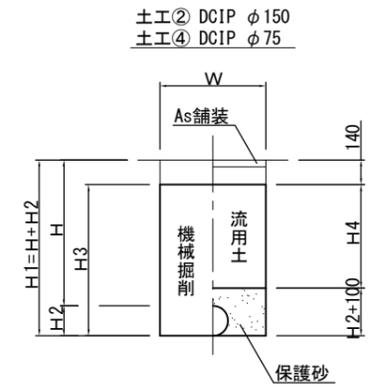
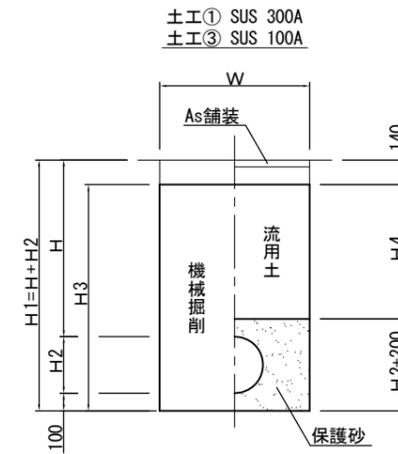


西部水源 場内配管図 S=1:100

S=1:100



掘削断面図

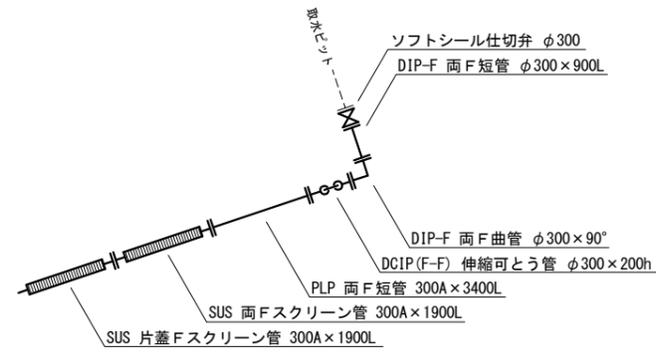


		mm								m <sup>3</sup> /m	
管種	口径	W	H	H1	H2	H3	H4	機械掘削	流用土	保護砂	土砂処分
土工①	SUS 300A	950	2300	2720	320	2580	2060	2.45	1.96	0.41	0.49
土工②	DCIP φ150	800	2300	2470	170	2330	2060	1.86	1.65	0.19	0.21
土工③	SUS 100A	750	1500	1720	120	1580	1260	1.19	0.95	0.23	0.24
土工④	DCIP φ75	700	1500	1590	90	1450	1260	1.02	0.88	0.13	0.14
土工⑤	DCIP φ150	800	2300	2470	170	—	2200	1.98	1.76	0.19	0.22
土工⑥	DCIP φ75	700	1500	1590	90	—	1400	1.11	0.98	0.13	0.13

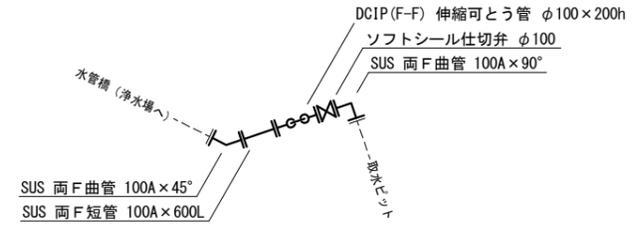
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業			
	西部取水場築造工事(土木・建築)			
施工箇所	京丹波町	大 藪	地内	
図名	西部水源場内配管図			
平成 24年	月	尺	1/100	番
		度		査
京丹波町水道課				25
				28

# 西部水源 場内配管詳細図

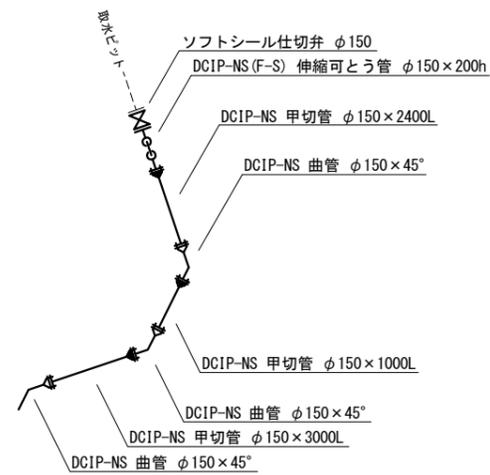
【 取水管 】



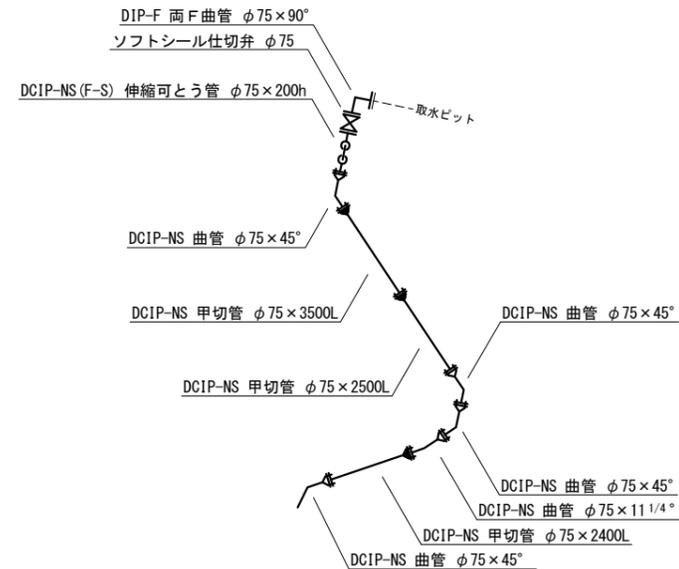
【 導水管 】



【 越流排水管 】



【 ピット排水管 】

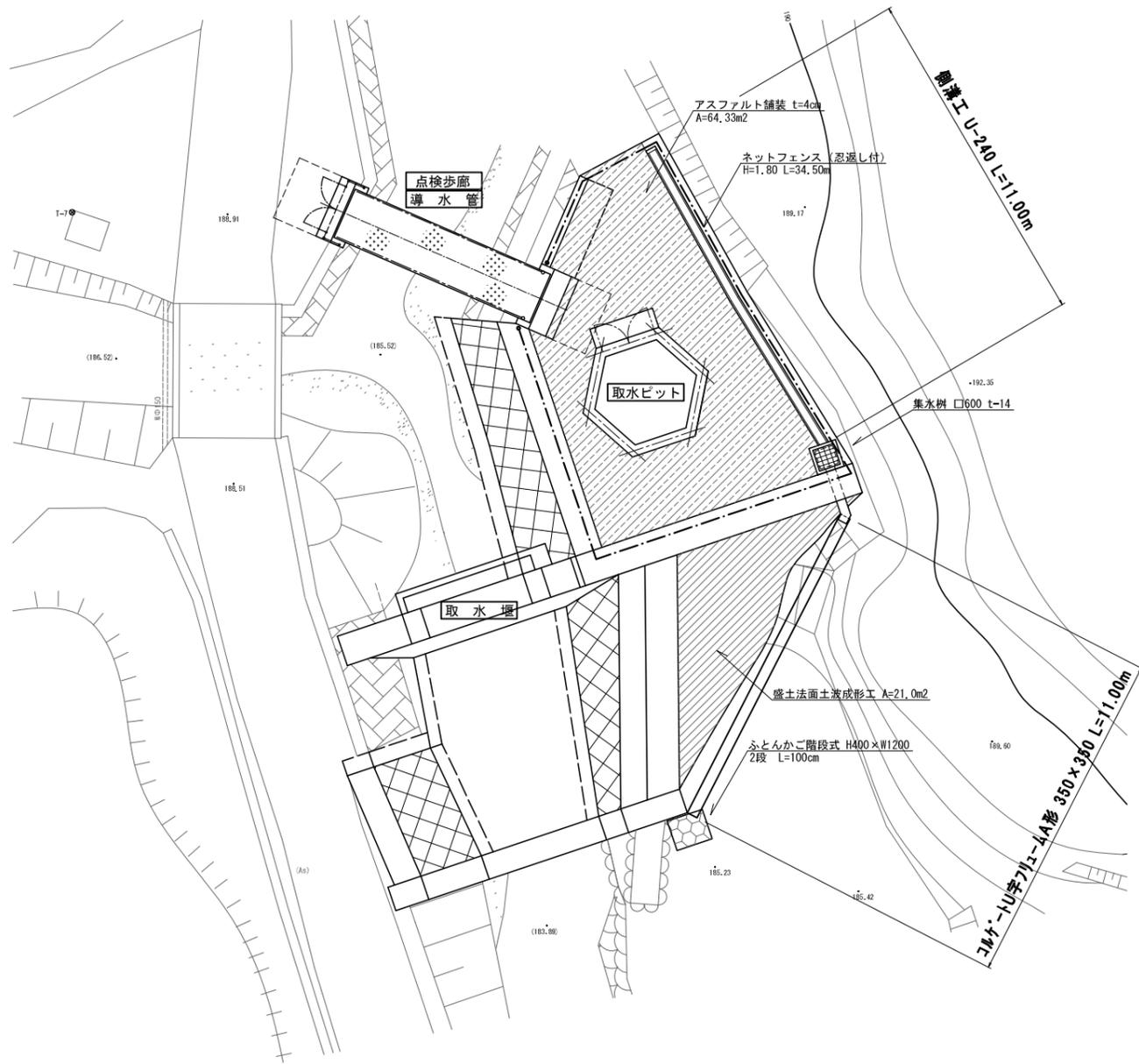


事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業			
	西部取水場築造工事(土木・建築)			
施工箇所	京丹波町	大 藤	地内	
図名	西部水源場内配管詳細図			
平成 24 年	月	尺	度	番
				26
京丹波町水道課				28

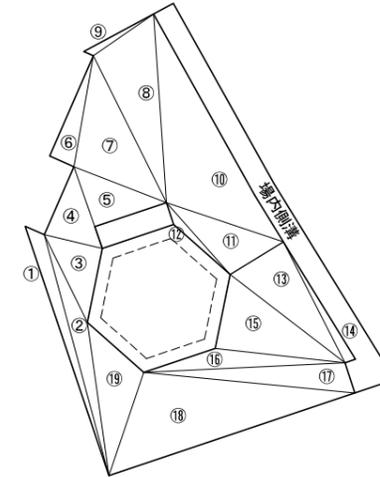
西部水源 造成計画図 S=1:100



S=1:100



舗装面積求積図



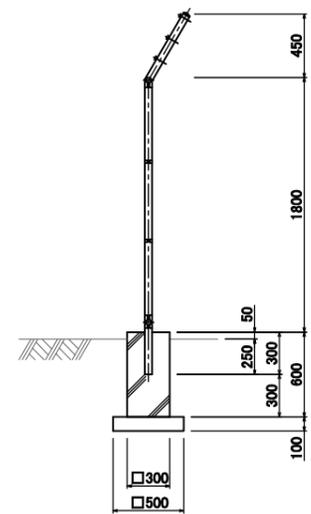
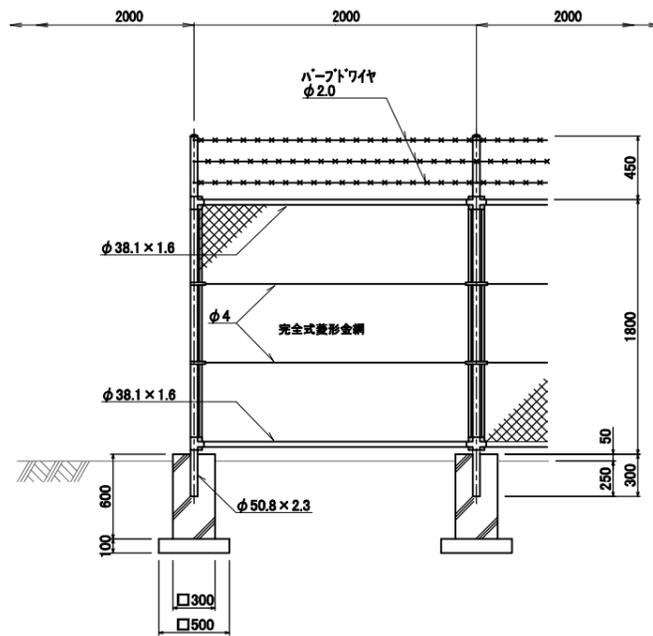
	辺A (m)	辺B (m)	辺C (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
①	7.40	7.10	0.60	1.88
②	7.10	4.40	2.80	2.07
③	2.80	2.10	1.70	1.78
④	2.40	2.10	1.70	1.74
⑤	2.80	2.10	1.80	1.89
⑥	3.20	3.10	0.80	1.24
⑦	4.70	3.20	2.80	4.37
⑧	5.40	4.70	2.10	4.89
⑨	2.20	2.10	0.30	0.30
⑩	7.40	5.40	3.50	8.84
⑪	3.50	2.70	1.80	2.39
⑫	2.70	2.10	0.70	0.43
⑬	4.10	3.80	1.80	3.41
⑭	3.90	3.80	0.30	0.54
⑮	4.10	3.70	2.10	3.87
⑯	5.70	3.70	2.10	1.47
⑰	6.00	5.70	0.90	2.47
⑱	7.40	6.00	3.10	9.01
⑲	4.40	3.10	2.10	2.97
計				55.56

※本工事対象としない

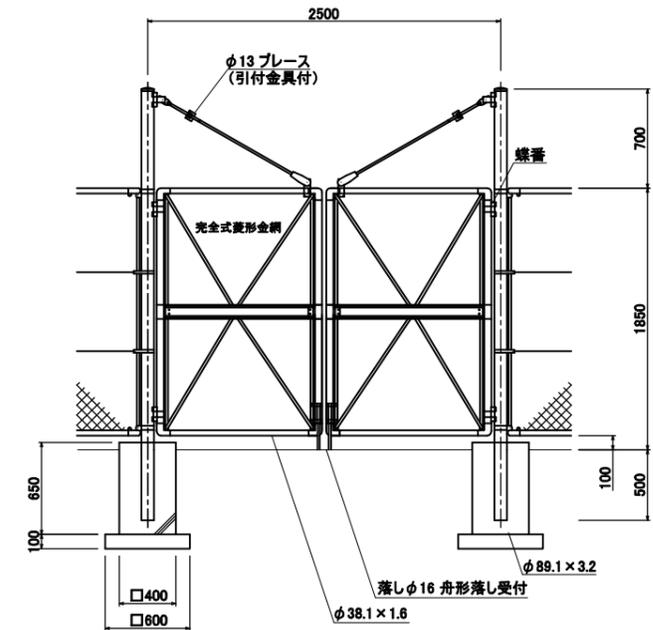
事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事 (土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源造成計画図		
平成 24 年	月	尺 1/100	番
			27
京丹波町水道課			28

西部水源造成詳細図

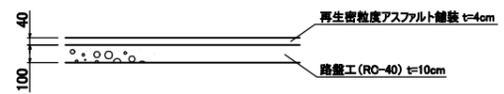
ネットフェンス詳細図 S=1:25



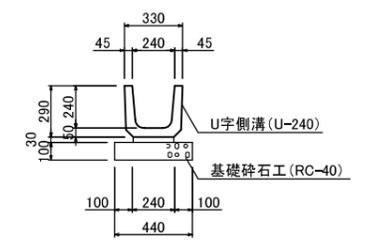
フェンス門扉詳細図 S=1:25



舗装復旧断面図 S=1:20

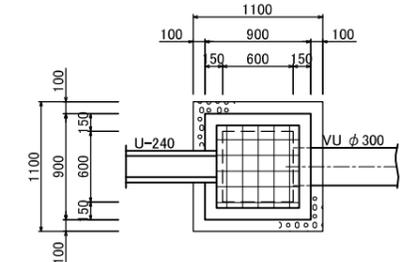


U字側溝詳細図 S=1:20

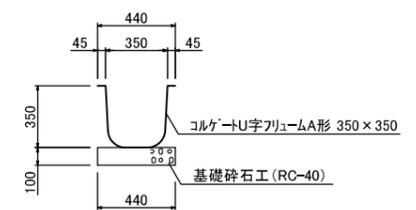


※本工事対象

集水桝詳細図 S=1:30

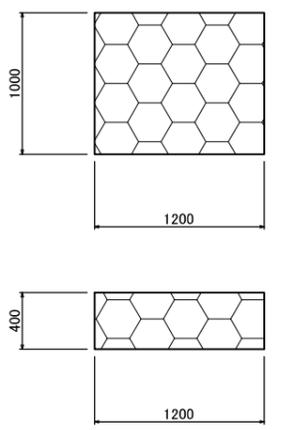


コルゲートU字リユーム詳細図 S=1:20



※本工事対象

いとんかご詳細図 S=1:25



※本工事対象

事業名	平成24年度 和知統合簡易水道事業		
	西部取水場築造工事(土木・建築)		
施工箇所	京丹波町	大 簾	地内
図名	西部水源造成詳細図		
平成 24 年 月 日	図示	番	番
京丹波町水道課		28	28